



RAZER HUNTSMAN V3 HE MAGNETIC TENKEYLESS 8KHZ

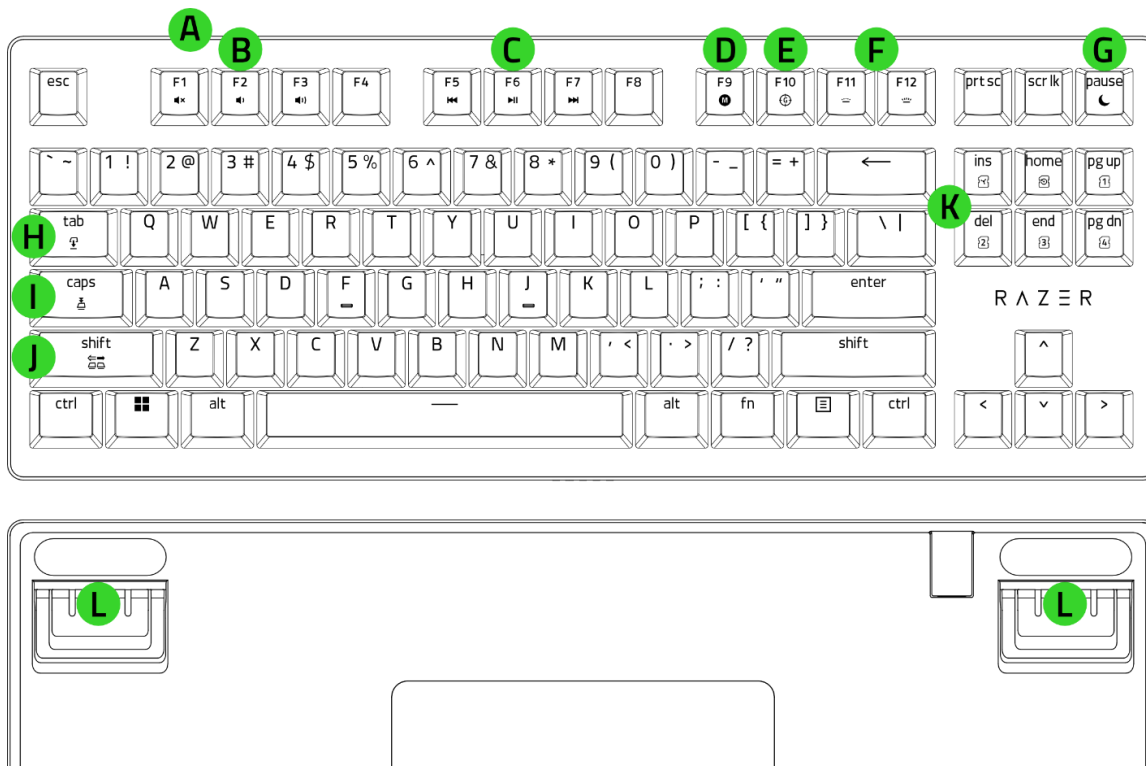
マスターガイド

目次

1. パッケージ内容	2
2. 必要なもの	3
3. 保証付き	3
4. はじめに	4
5. キーボードの使用方法	5
6. RAZER HUNTSMAN V3 HE MAGNETIC TENKEYLESS 8KHZ の設定	10
7. 安全上の注意とメンテナンス	38
8. 法的情報	40

1. パッケージ内容

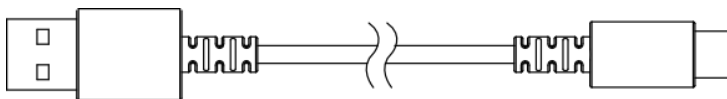
- Razer Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHz



i キーの表記や機能は地域のキーボードレイアウトによって異なる場合があります。利用可能なレイアウトの詳細については、support.razer.com をご覧ください

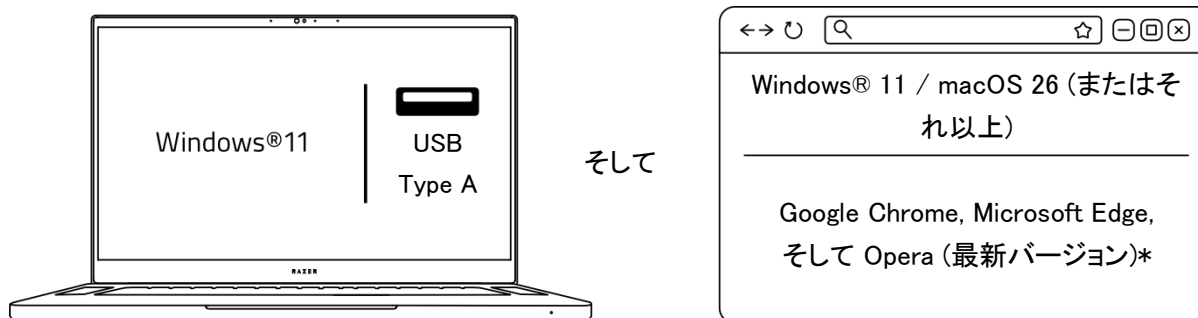
- | | |
|-------------------|--------------------------|
| A. USB Type-C ポート | H. アクチュエーションポイントクイック調整キー |
| B. 音量コントロールキー | I. ラピッドトリガークイック調整キー |
| C. メディアコントロールキー | J. Razer Snap Tap キー |
| D. オンザフライマクロ記録キー | K. プリセットプロファイルのショートカットキー |
| E. ゲーミングモードキー | L. キックスタンド |
| F. バックライトコントロールキー | |
| G. スリープモードキー | |

- USB Type-A to C ケーブル



- 重要な製品情報ガイド

2. 必要なもの

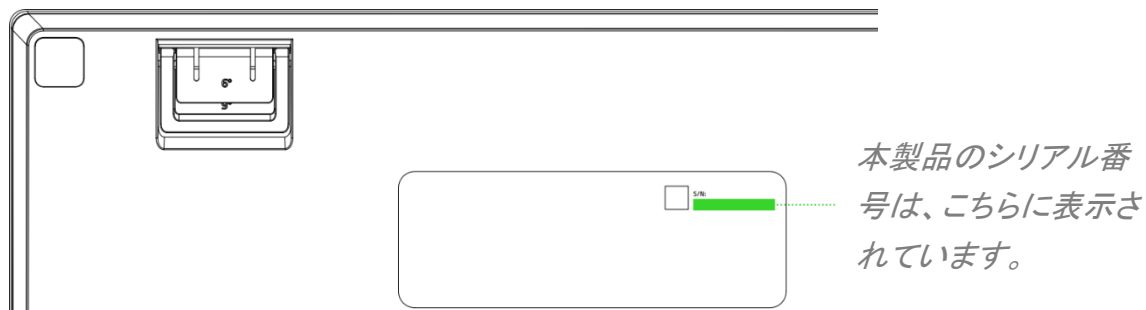


*Razer SynapseアプリのインストールおよびRazer Synapse Webへのアクセスにはインターネット接続が必要です。機能の利用可否はソフトウェア版とWeb版で異なる場合があります。

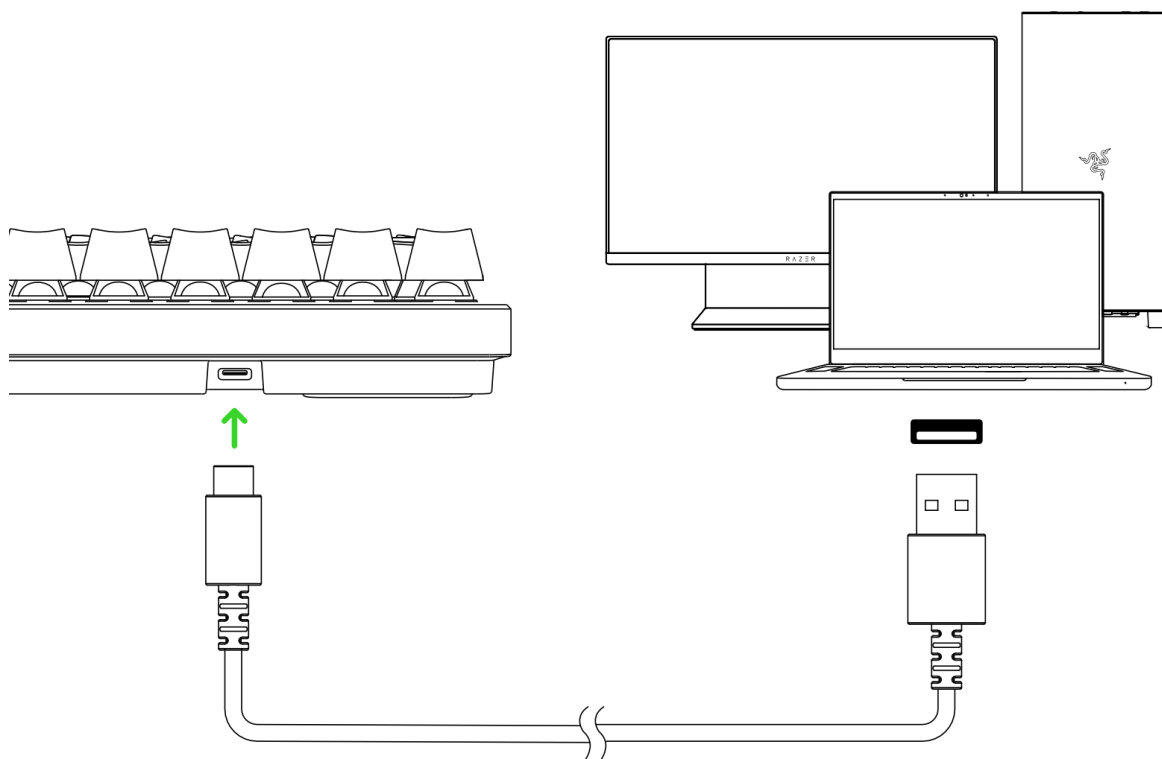
3. 保証付き



素晴らしいデバイスを手に入れました。さらに向上させましょう。razerid.razer.com で保証を登録し、Razer 独自の特典を利用しよう。



4.はじめに



- i** プロンプトが表示されたら *Razer Synapse* をインストールするか、razer.com/synapse からインストーラーをダウンロードします。

5. キーボードの使用法

キーボードの機能

ホットキー/ショートカット	説明
fn + F1 / F2 / F3 ( /  / )	オーディオの音量をミュートするか調整します。
fn + F5 / F6 / F7 ( /  / )	前のトラックに戻る、現在のトラックを再生/一時停止する、または次のトラックにスキップします。
FN + F10 ()	Windows キー、メニュー/アプリキー、alt + tab、alt + F4 の機能を無効化*。
fn + F11 / F12 ( / )	キーボードの LED の輝度を下げる、または上げます。
fn + pause ()	オペレーティングシステムのすべてのアクティビティを一時中断して電力を節約
fn + 左 Shift ()	選択した 2 つのキーの間で、前のキーを離す必要なく最新の入力を優先します。また、左を優先、右を優先、レベルを比較、ニュートラルのいずれかを選択します。有効にすると、選択したキーが短時間点灯します。Snap Tap は、デフォルトでは無効になっています*。*

*Razer Synapse からカスタマイズ可能。

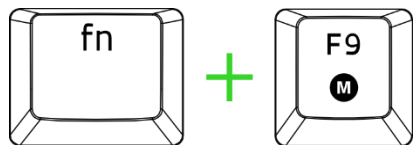
すぐに使えるプリセットプロファイル

名前	ホットキー	色	説明
前回使用した Synapse プロファイル	fn + ins ()	白	Synapse で前回使用したプロファイルを素早く読み込み。このプロファイルはカスタマイズできません。
工場出荷時設定	fn + home ()	緑	作動点が2.0 mm、ポーリングレートが8000 Hz に設定されたキーボードのデフォルトキー配列。このプロファイルはカスタマイズできません。
FPS ラピッドトリガー	fn + pg up ()	赤	このプロファイルのすべてのキーは、アクチュエーションポイントが1.2mm に設定されており、WASD キーのラピッドトリガーモードは0.3mm の感度で有効になります。

アナログ WASD	fn + del ()	青	すべてのキーは、アクチュエーションポイントが 1.2mm に設定されています。コントローラーの左アナログスティックのように WASD キーを使用。
Racing	fn + end ()	黄色	すべてのキーは、アクチュエーションポイントが 1.2mm に設定されています。WASD キーで加速 ()、左折 ()、ブレーキ/リバー ース ()、右折 ()。
高感度	fn + pg dn ()	シアン	応答性に優れたキーボードを求めるユーザー向けに、このプロフ ァイルのすべてのキーは、アクチュエーションポイントが 0.8 mm に 設定されており、ラピッドトリガーモードは 0.3 mm の感度で有効に なります。

i (工場出荷時設定プロファイルを除く) すべてのプロファイルは、調節可能なアクチュエーションポイント、ラピッドトリガー感度をサポートし、Razer Synapse アプリを使用して割り当て変更できます。コントローラーの機能で割り当てられたプロファイルの場合、Razer Synapse アプリが必要です。

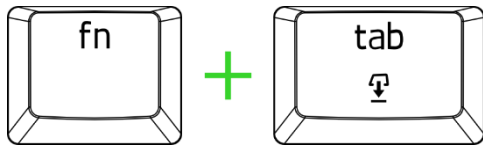
オンザフライマクロ記録



オンザフライマクロ記録を作成するには、次の手順に従います。

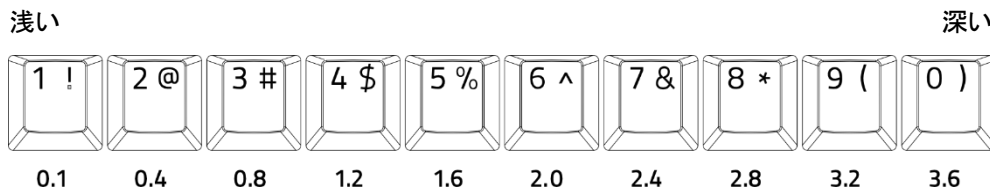
1. キーの組み合わせを押して、マクロの記録を開始します。
2. 記録するキーを入力します。
3. キーの組み合わせを押すと記録が停止し、ESC キーを押すと記録をキャンセルできます。
4. オンザフライマクロ記録キーが点滅しはじめるまで待ちます。
5. 記録の保存先となるキーを押します。

アクチュエーションポイントのクイック調整

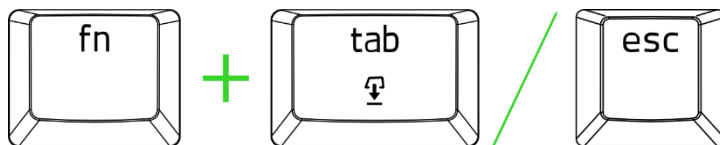


キーボードのアクチュエーションポイントをカスタマイズするには、以下の手順を実行します:

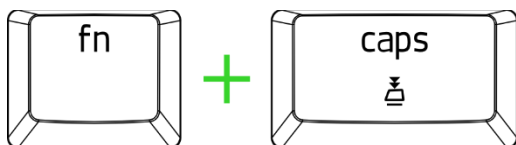
1. キーの組み合わせ (fn + tab) を押してアクチュエーションポイント調整モード**を起動します。
**
2. 数字キーまたは矢印キーを使用して作動点を増減します。設定(ミリメートル単位)に応じて対応する数字キーが点灯します。



3. 任意の英数字キーを押して現在の設定をテストします。数字キーは、キーが押された深さに応じて左から右へ点灯します。
4. キーの組み合わせまたは Esc キーを押して設定を保存し、調整モードを終了します。これで、キーボードのすべてのキーが選択したアクチュエーションポイントに設定されます。



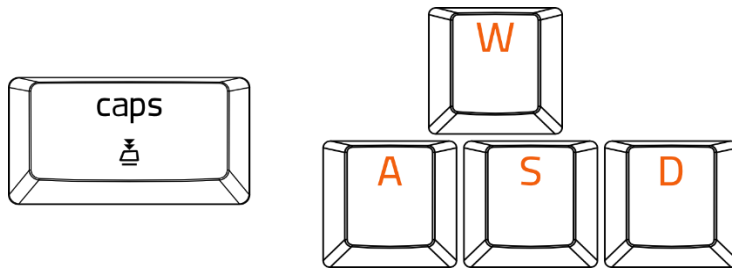
ラピッドトリガーのクイック調整



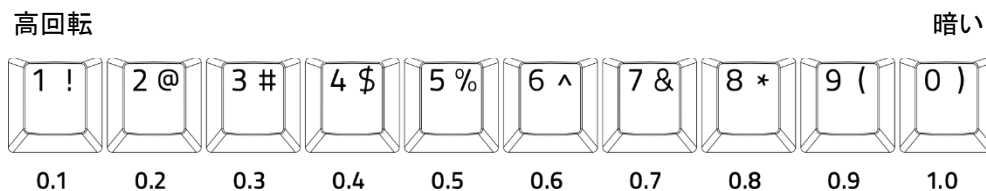
キーボードのラピッドトリガー設定をカスタマイズするには、以下の手順を実行します:

1. キーの組み合わせ (fn + caps) を押してラピッドトリガー調整モード**を起動します。
**

2. **caps lock** キーを押して、この機能で設定されたすべてのキーのラピッドトリガーの有効化/無効化を切り替えます。有効にすると、ラピッドトリガーを使用するキーが明るいオレンジ色に点灯します。



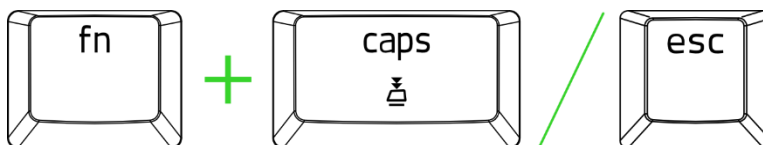
3. 数字または矢印キーを使用してラピッドトリガー感度を増減させます。設定 (mm) に応じて対応する数字キーが点灯します。



4. 任意の英数字キーを押して現在の設定をテストします。押して離したとき、キーのバックライトは作動時に緑、リセット時に赤に変わります。



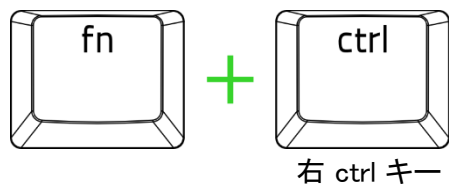
5. キーの組み合わせまたは **Esc** キーを押して設定を保存し、調整モードを終了します。これで、キーボードのすべてのアクティブなキー、または選択したキーが選択した感度に設定されます。



ラピッドトリガーの詳細については、こちらにアクセスしてください: rzt.to/rapid-trigger

*調整モードでは、重要でないキーとライティングのカスタマイズが一時的にすべて無効になります。クイック調整設定により、Synapse プロファイルが完全に上書きされることはありません。以前に設定したプロファイルは、Razer Synapse アプリから呼び出すことができます。

CHROMA 効果



ホットキー	Chroma 効果
fn + ctrl + 1	 オフ
fn + ctrl + 2	 スタティック*
fn + ctrl + 3	 ブリージング*
fn + ctrl + 4	 スペクトラムサイ クリング
fn + ctrl + 5	 ウェーブ**

ホットキー	Chroma 効果
fn + ctrl + 6	 リアクティブ*
fn + ctrl + 7	 スターライト*
fn + ctrl + 8	 リップル*
fn + ctrl + 9	 ホイール**
fn + ctrl + 0	 ラディエイト*

*再度押して色変更。

**再度押して方向変更。

i Razer Synapse アプリを使用してキーボードのライティング効果をカスタマイズでき、キーボードで利用可能なその他の機能にアクセスできます。

6. RAZER HUNTSMAN V3 HE MAGNETIC TENKEYLESS 8KHZ の設定

i 免責事項: 本ガイドは、新しい Razer Synapse アプリの概要を説明するものであり、お使いのデバイスの機能の一部しか取り扱っていない場合があります。新しい Razer Synapse は、クラウドベースの機能のインストール、アップデート、アクセス、保存にインターネット接続が必要です。Razer ID アカウントの登録が推奨されますが、これは任意です。示されたすべての機能は現在のバージョン、接続デバイス、サポートされるアドオンに基づいて変更される場合があります。

SYNAPSE タブ

Razer Synapse をインストールした後の初期起動画面では [Synapse] タブが表示されます。以下のボタンでユーザーインターフェイスを操作できます。

— 最小化

このボタンをクリックすると、アプリがバックグラウンドで実行している間、タスクバーに最小化されます。

□ 最大化

このボタンで、ブラウザのウィンドウを画面いっぱいに拡大します。ウィンドウを元のサイズに戻すには、もう一度 [最大化] ボタンをクリックします。

× 閉じる

このボタンを押すと、関連するすべてのタブが閉じ、アプリケーションを完全に終了します。

◀ 前のタブ

このボタンをクリックすると、最後にアクセスしたタブに戻ります。

▶ 次のタブ

このボタンをクリックすると、少し前に [前のタブ] ボタンを使用した場合、次のページに移動します。

🔄 更新タブ

このボタンは現在のページをリロードします。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

⬇ アップデートをダウンロード

このボタンが表示されたら、アプリに変更があることを意味します。ページが正しく表示されていない場合や、最新のコンテンツを見たい場合に使用します。

☰ その他

このボタンをクリックするとポップアップが開き、[デバイス]、[モジュール]、[他のインストール済みアプリ] のタブに簡単にアクセスできます。

⚙ 設定

このボタンをクリックすると [設定] タブが開き、このアプリの設定を素早く変更できます。

👤 プロファイル

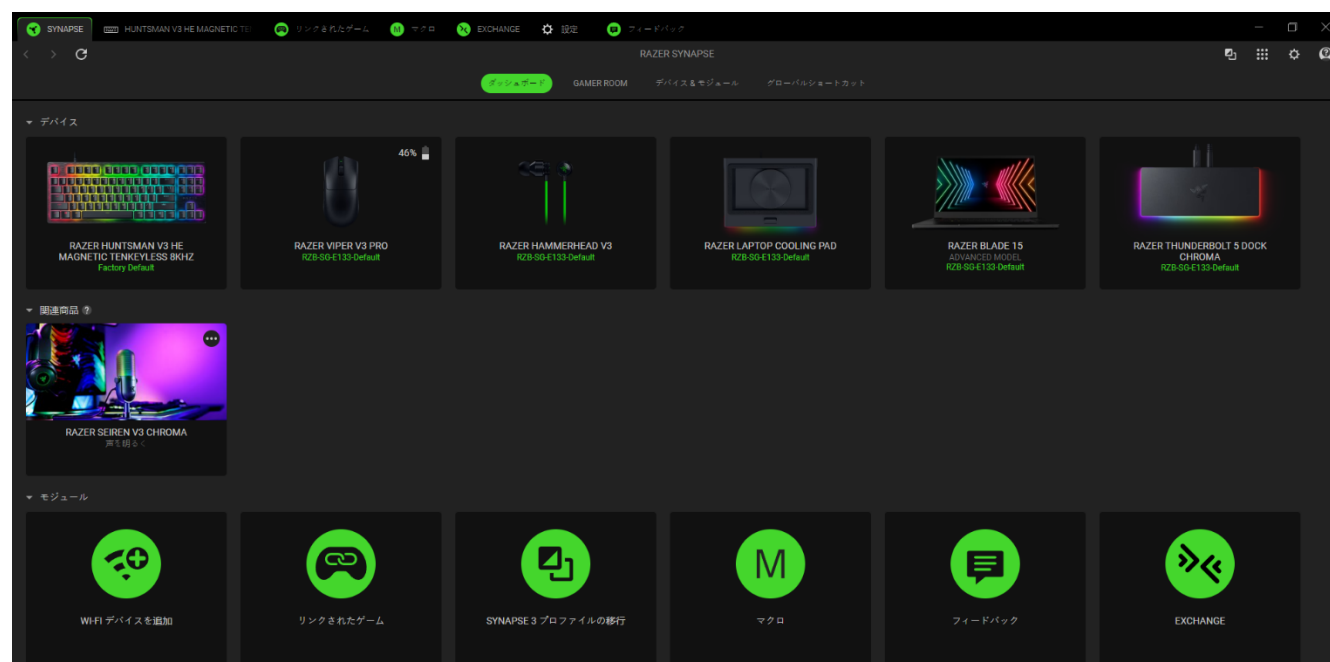
このボタンをクリックすると、ポップアップが開き、[ログイン]、[フィードバック]、[このソフトウェアを評価する]、[Wi-Fi デバイスを追加]、[終了] の各オプションにアクセスできます。

❓ 情報

このボタンにカーソルを合わせると、その機能や特徴に関する追加情報がポップアップ表示されます。

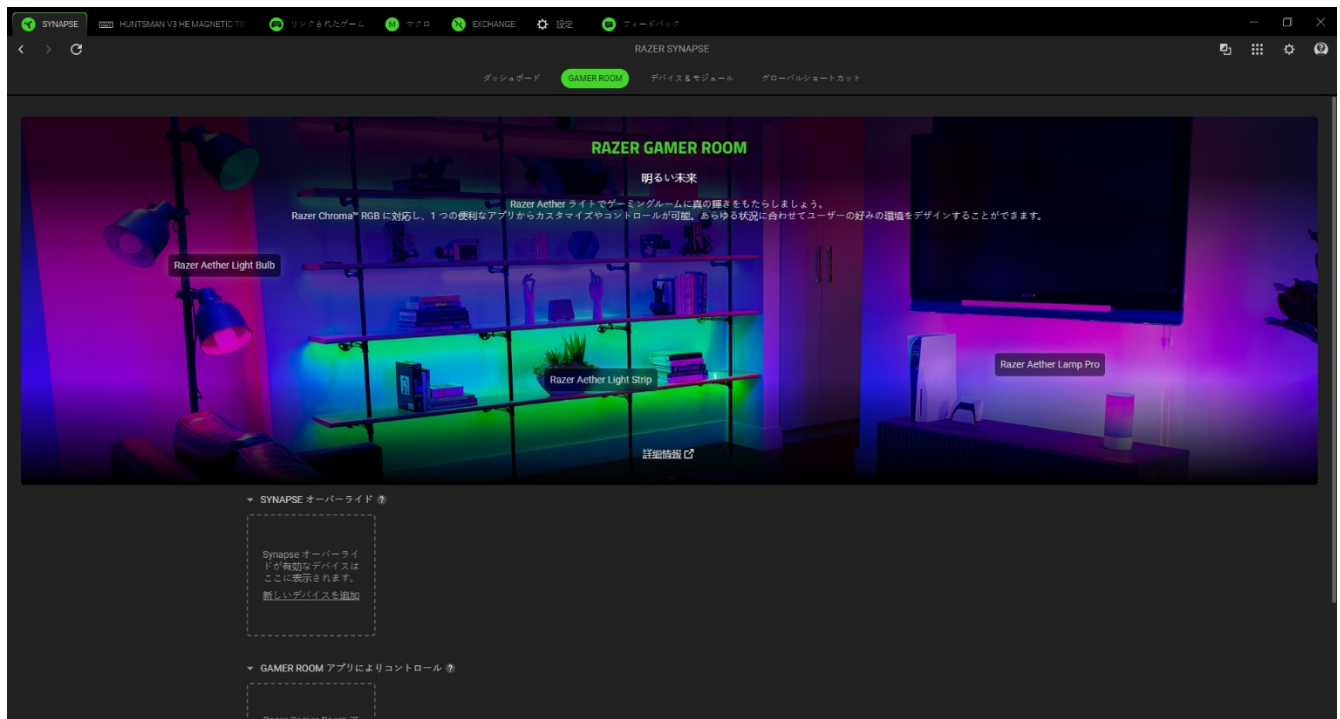
ダッシュボード

[ダッシュボード] サブタブでは Razer Synapse の概要が表示され、お使いのすべての Razer デバイス、モジュールならびにオンラインサービスにアクセスできます。



Gamer Room

[Gamer Room] サブタブには、Razer Aether ライト機能を搭載したすべてのデバイスが表示されます。ここから、Gamer Room がサポートするデバイスを確認・管理することができます。



Synapse オーバーライド

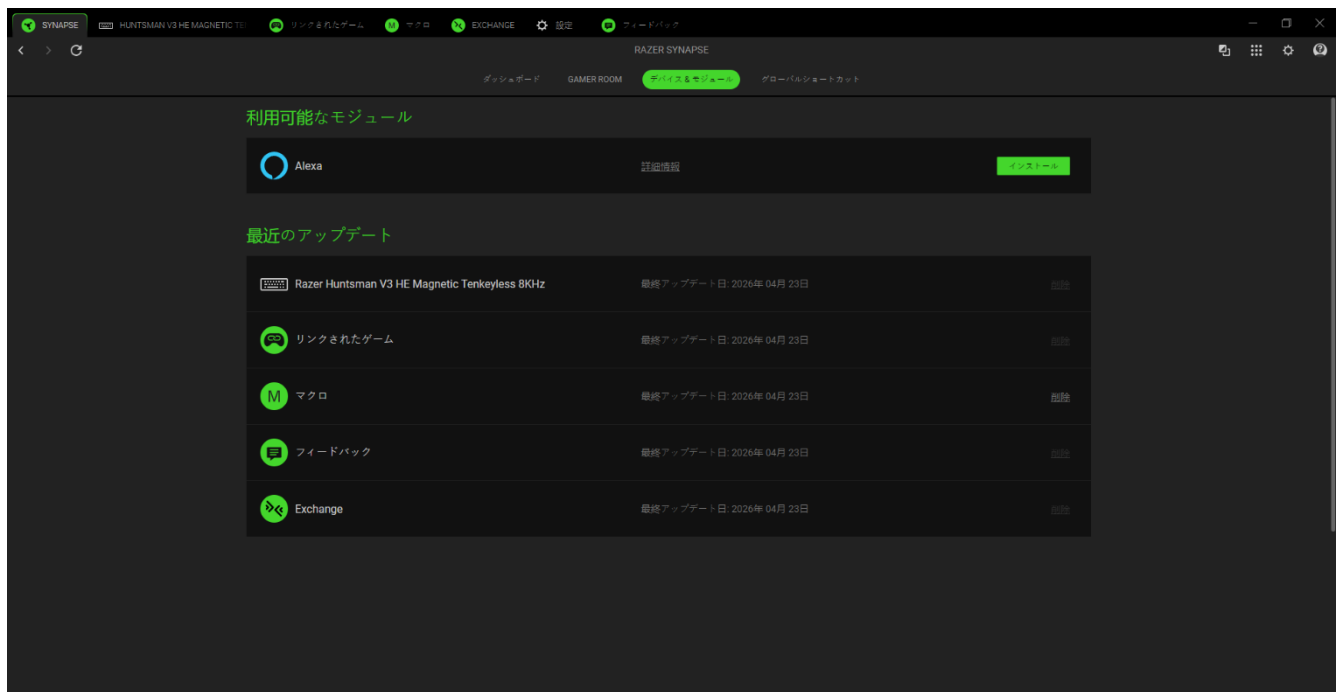
このセクションでは、デバイスのライティングの選択とカスタマイズ、Razer Synapse を使用して Chroma 対応のゲームや Chroma Connect アプリに反応させたりすることができます。

Gamer Room アプリによりコントロール

このセクションには、Gamer Room アプリで遠隔でコントロールできるすべての対応デバイスが表示されます。

デバイス & モジュール

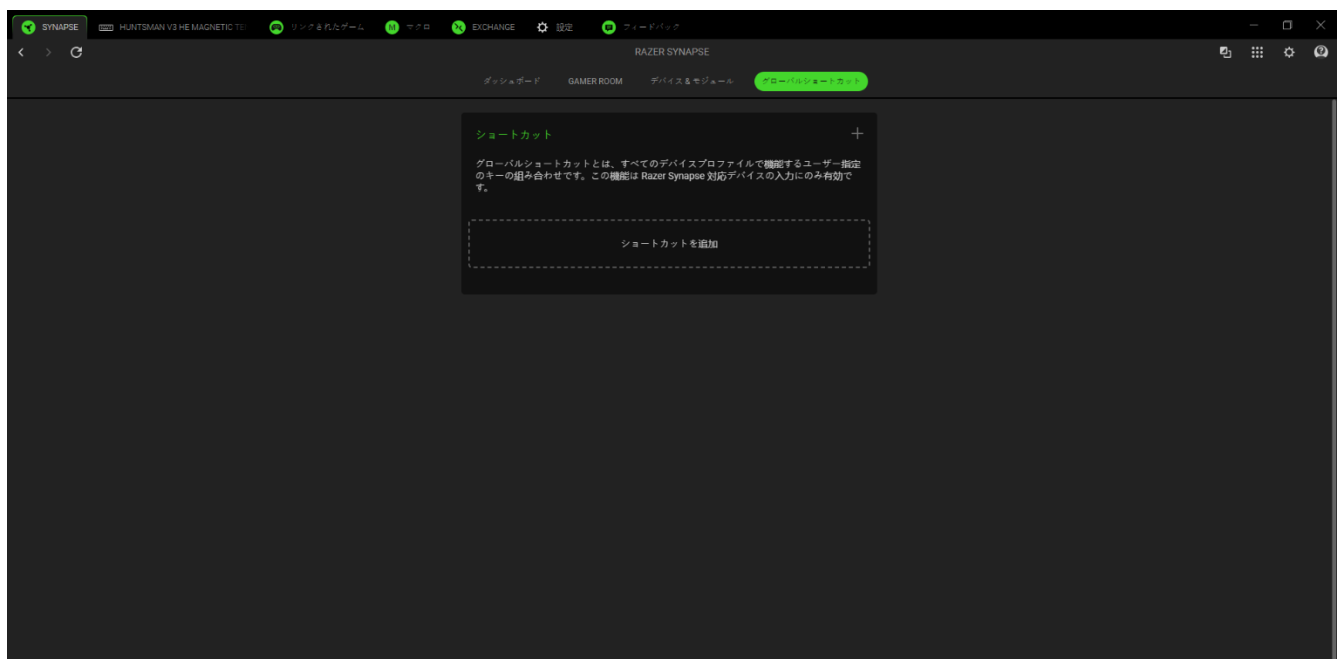
[モジュール] サブタブには、インストールされているすべてのモジュールとインストール可能なモジュールが表示されます。



グローバルショートカット

Razer Synapse 対応デバイスの入力からのカスタムキーの組み合わせに操作または Razer Synapse 機能をバインドします。これはすべてのデバイスプロファイルに使用できます。

! Razer Synapse 対応デバイスの入力のみが認識されます。



HUNTSMAN V3 HE MAGNETIC TENKEYLESS 8KHZ

Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHz タブは、Razerキーボードのメインタブです。ここからキー割り当て、作動点とリセットポイント、ライティングなどのデバイス設定を変更できます。このタブに適用された変更内容は、ローカルシステム上およびクラウドストレージ上に自動保存されます。以下のボタンからプロファイルオプションにアクセスできます：

▼ プロファイルドロップダウンバー

このドロップダウンバーをクリックすると、このデバイスのすべてのプロファイルが表示され、プロファイルを素早く変更できます。

... その他

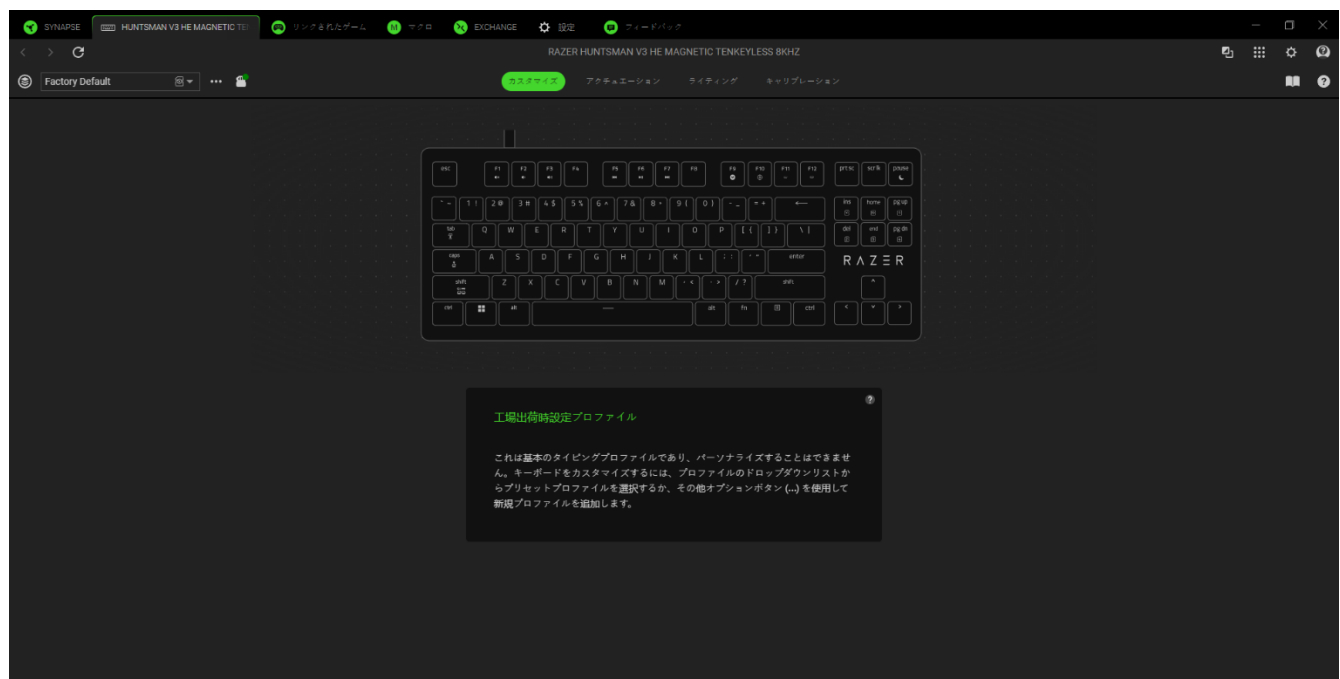
このボタンをクリックすると、現在のプロファイルに関連するオプションがポップアップで表示されます。

📁 オンボードプロファイル

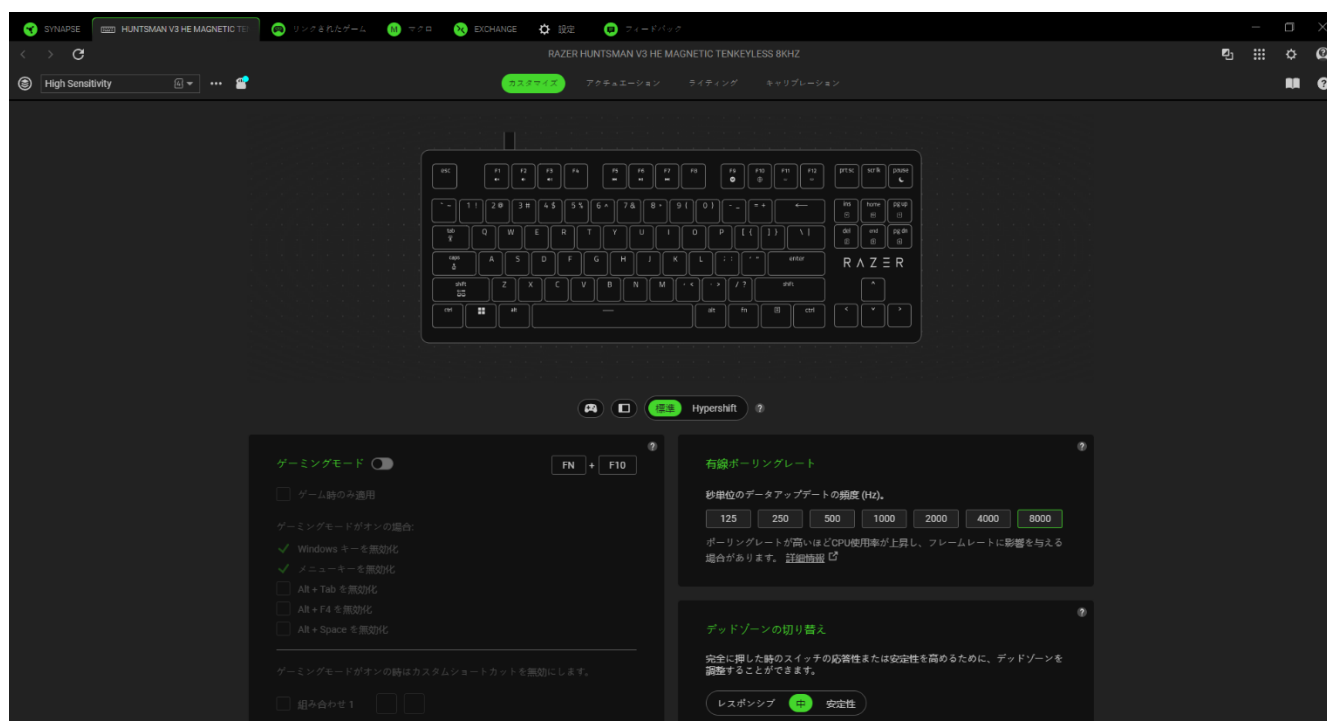
このボタンをクリックするとポップアップが開き、残りのストレージが表示され、デバイスに保存されているプロファイルを転送または変更することができます。

カスタマイズ

初期状態では、プロファイルは出荷時のデフォルトに設定されており、この固定設定はカスタマイズできません。キーボードをカスタマイズするには、Profiles ドロップダウンバー(▼)から他のプリセットプロファイルに変更するか、自分のプロファイルを追加してください。



プロファイルを変更すると、Customize サブタブからプロファイルの微調整、キーへのカスタム機能の割り当て、ポーリングレートの調整、デッドゾーン設定の切り替え、Razer キーボードのゲームパッド入力オプションの構成が可能になります。



プロファイル

プロファイルは、すべての Razer デバイス設定を保存するデータストレージシステムです。デフォルト設定ではプロファイル名はお使いのシステム名に基づいています。ドロップダウンバー（▼）をクリックすると、このデバイスのすべてのプロファイルが表示され、素早く切り替えることができます。プロファイルの追加、インポート、名前変更、複製、エクスポート、または削除を行うには、プロファイルの対応する [その他] ボタン（...）を押します。

Hypershift

Hypershift モードは、Hypershift キーを押したときに起動する 2 セット目のキー割り当てです。デフォルト設定の場合、Hypershift キーは Razer Synapse 対応キーボードの fn キーに割り当てられますが、好きなキーを Hypershift キーとして割り当てすることもできます。

ゲーミングモード

ゲーミングモードでは、ゲーミングモードが有効なときにどのキーを無効にするかをカスタマイズできます。設定に応じて、選択したシステムキーやキーの組み合わせを無効化し、ゲームプレイ中の意図しない中断を防ぐことができます。

Windows のプロパティ

Windows キーボードおよびゲームコントローラーのプロパティを開くことができ、リポート遅延、リポート速度、カーソルの点滅速度などの設定を調整したり、接続されたゲームコントローラーのキャリブレーションや構成を行うことができます。

ゲームパッド入力のカスタマイズ

キーボードがゲームパッド操作をエミュレートする際の動作を制御します。Keyboard Input Passthrough を使用してキー機能を有効に保つか、Gamepad Override を使用して入力をゲームパッド専用の動作に制限します。

マクロとキー入力の中断

実行中のマクロまたはキー入力動作をどのように停止するかを設定します。任意のキーまたは専用のキーのみが、実行中のマクロやキーストロークシーケンスを中断できるかどうかを選択します。

有線ポーリングレート

ポーリングレートが高いほど、コンピューターがキーボードの状態情報を受け取る頻度が高くなり、キーボードの入力遅延が軽減されます。

スイッチのデッドゾーン

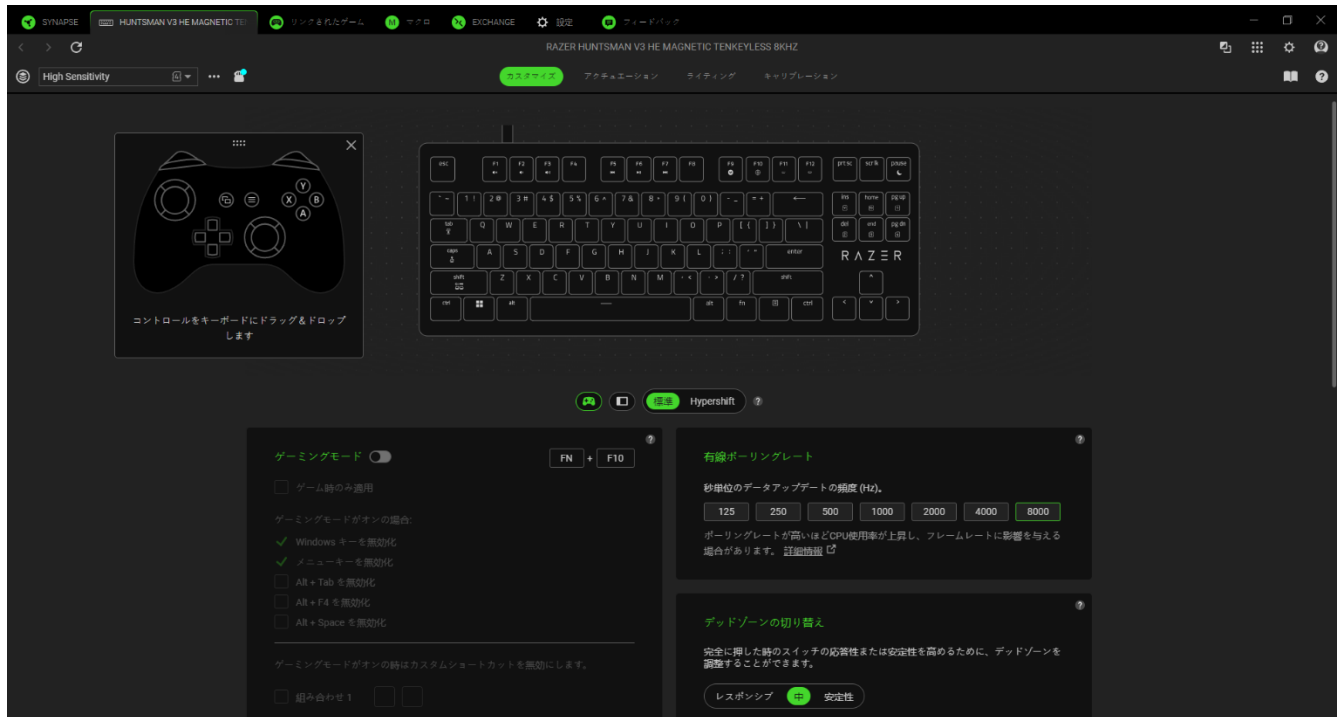
スイッチのデッドゾーンを調整することで、キーの反応をカスタマイズできます。Responsive (素早い作動)、Medium (バランスの取れた感触)、Stable (より意図的で制御された入力) から選択できます。

ゲームパッド設定

キーボードのキーをゲームパッド操作にエミュレートするようにマッピングします。W、A、S、D キーをコントローラーの左スティックの動きに、Q と E キーを左および右トリガーとして割り当てることができます。Gamepad Tester を使用して、キーボードがジョイスティック入力をどのようにエミュレートしているかを確認できます。

コントローラーサイドバー

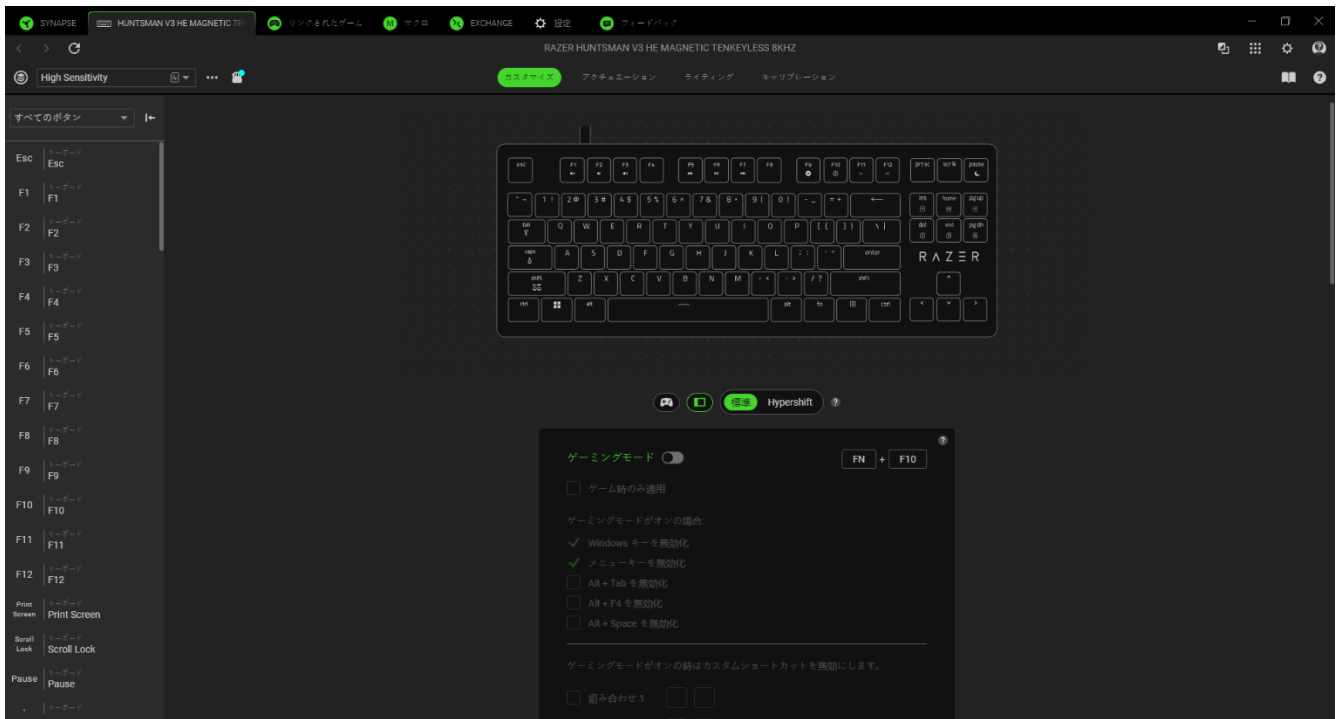
Controller Sidebar ボタン()をクリックすると、キーボードに割り当て可能なすべてのコントローラー機能を表示できます。機能を割り当てるには、アクティブなプロファイル内の任意のキーにドラッグ&ドロップするだけです。



i コントローラーに割り当てられた入力を使用しながら他のキーで入力続けるには、「ゲームパッド入力のカスタマイズ」内の「キーボード入力パススルー」が有効になっていることを確認してください。

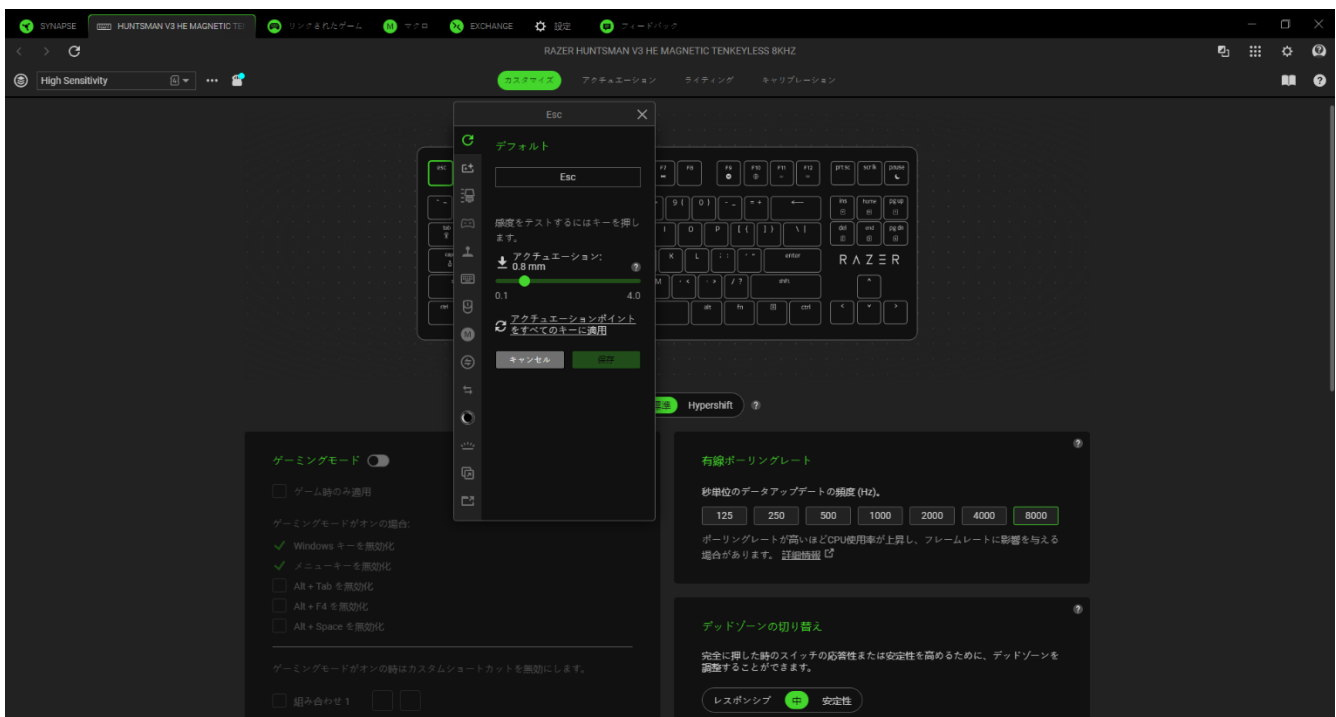
再割り当てメニュー

[再割り当てメニュー] ボタン () をクリックすると、Razer キーボードの現在の割り当てがすべて表示され、割り当てを変更することができます。



また、[カスタマイズ] タブ内で特定の割り当てを選択することでその割り当てのスキップが可能です

。



割り当てを選択すると、一覧にある任意の機能に変更できます。各機能では作動ポイントを調整でき、必要に応じてその作動ポイントをすべてのキー間で同期することも可能です。

デフォルト

選択したキーを元の設定に戻すオプションです。

AI ランチャー

ボタンにマッピングされると、AI クエリを発行するためのウィンドウオーバーレイ、AIプロンプトマスタータブまたはAIチャットタブのいずれかでオーバーレイを開始できます。

Dynamic Keystroke

選択したキーの各キーストローク段階(押下開始、押下終了、解放開始、解放終了)に、最大4つの操作を割り当てることができます。

コントローラー

このオプションでは、任意のキーの機能をコントローラーのボタン、バンパー、またはトリガーに変更できます。

ジョイスティック

このオプションでは、任意のキーの機能をジョイスティックのボタンまたはアナログスティックの方向に変更できます。

キーボード機能

キー割り当てをキーボードの機能に変更するオプションです。またキーを押し込んでいる間はそのキーボード機能を連射させるターボモードを有効化することもできます。また、指定した第2の作動ポイントで有効になる2つ目の機能を割り当てすることもできます。

マウス機能

任意のキーをマウスの機能に変更するオプションです。選択できる機能は以下の通りです。

- 左クリック - 割り当てられたキーを使用して左マウスクリックを行います。
- 右クリック - 割り当てられたキーを使用して右マウスクリックを行います。
- スクロールクリック - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。
- ダブルクリック - 割り当てられたキーを使用して左マウスボタンのダブルクリックを実行します。

- 上スクロール – 割り当てられたキーを使用して「上スクロール」コマンドを実行します。
- 下スクロール – 割り当てられたキーを使用して「下スクロール」コマンドを実行します。
- マウスボタン 4 – 多くのインターネットブラウザで「戻る」コマンドを実行します。
- マウスボタン 5 – 多くのインターネットブラウザで「進む」コマンドを実行します。
- 左スクロール – 割り当てられたキーを使用して「左スクロール」コマンドを実行します。
- 右スクロール – 割り当てられたキーを使用して「右スクロール」コマンドを実行します。
- 上スクロールを繰り返す – 割り当てられたキーを押し続けている間、「上スクロール」コマンドを実行し続けます。
- 下スクロールを繰り返す – 割り当てられたキーを押し続けている間、「下スクロール」コマンドを実行し続けます。
- 左スクロールを繰り返す – 割り当てられたキーを押し続けている間、「左スクロール」コマンドを実行し続けます。
- 右スクロールを繰り返す – 割り当てられたキーを押し続けている間、「右スクロール」コマンドを実行し続けます。

またキーを押し込んでいる間は一部のマウス機能を連続してオン・オフさせるターボモードを有効化することもできます。

マクロ

「マクロ」は特定のキーストロークとボタン押し込みのシーケンスを事前に記録したものを指し、これを実行すると正確なタイミングでシーケンスを再現します。キーの機能をマクロに設定することで、一連のコマンドを簡単に実行することが可能です。この機能は、マクロモジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

デバイス間

[デバイス間] を使用すると、他の Razer Synapse 対応デバイスの機能を変更できます。これらの機能の一部は、Razer ゲーミングマウスの感度ステージを変更する際に Razer ゲーミングキーボードを使用する場合など、デバイス固有の機能です。

プロファイルの切り替え

[プロファイルの切り替え] を使えば使用するプロファイルを素早く切り替えたり、異なるキー割り当て一式を新たに読み込めます。尚、プロファイルを切り替えると画面上に通知が表示されます。

Chroma 効果の切り替え

[Chroma 効果の切り替え] では、Chroma Studio のすべての Chroma 効果プロファイルを簡単に切り替えることができます。この機能は、Chroma Studio モジュールをインストールしている場合にのみ表示されます。

デバイスの輝度

選択したキーを割り当てることで、デバイスの LED ライティングを明るく暗くしたり、ライティングをオン/オフに切り換えできます。

Razer Hypershift

キーを Razer Hypershift に設定することで、キーが押し込まれていると、Hypershift モードが有効になります。

起動

[プログラムを起動] を使うと割り当てたキーを使ってアプリやウェブサイトを開くことができます。[プログラムを起動] を選択する際は、起動する特定のアプリを選択するか、もしくは訪問したいウェブサイトの URL を入力するかという 2 つのオプションが表示されます。

マルチメディア

お使いの Razer デバイスにマルチメディア用操作を割り当てるオプションです。選択できるマルチメディア用操作は以下の通りです。

- 音量ダウン - オーディオ出力を減らします。
- 音量アップ - オーディオ出力を上げます。
- 音量をミュート - オーディオをミュートにします。
- マイク音量アップ - マイクのボリュームを上げます。
- マイク音量ダウン - マイクのボリュームを下げます。
- マイクをミュート - マイクをミュートにします。
- すべてミュート - マイクとオーディオ出力をどちらもミュートにします。
- 再生 / 一時停止 - 現在のメディアを再生、一時停止、または再生を再開します。
- 前のトラック - 前のメディアトラックを再生します。
- 次のトラック - 次のメディアトラックを再生します。

↗ Windows ショートカット

Windows OS ショートカット用コマンドを指定したキーに割り当てるオプションです。詳細は以下にアクセスしてください。support.microsoft.com/kb/126449

☰ テキスト機能

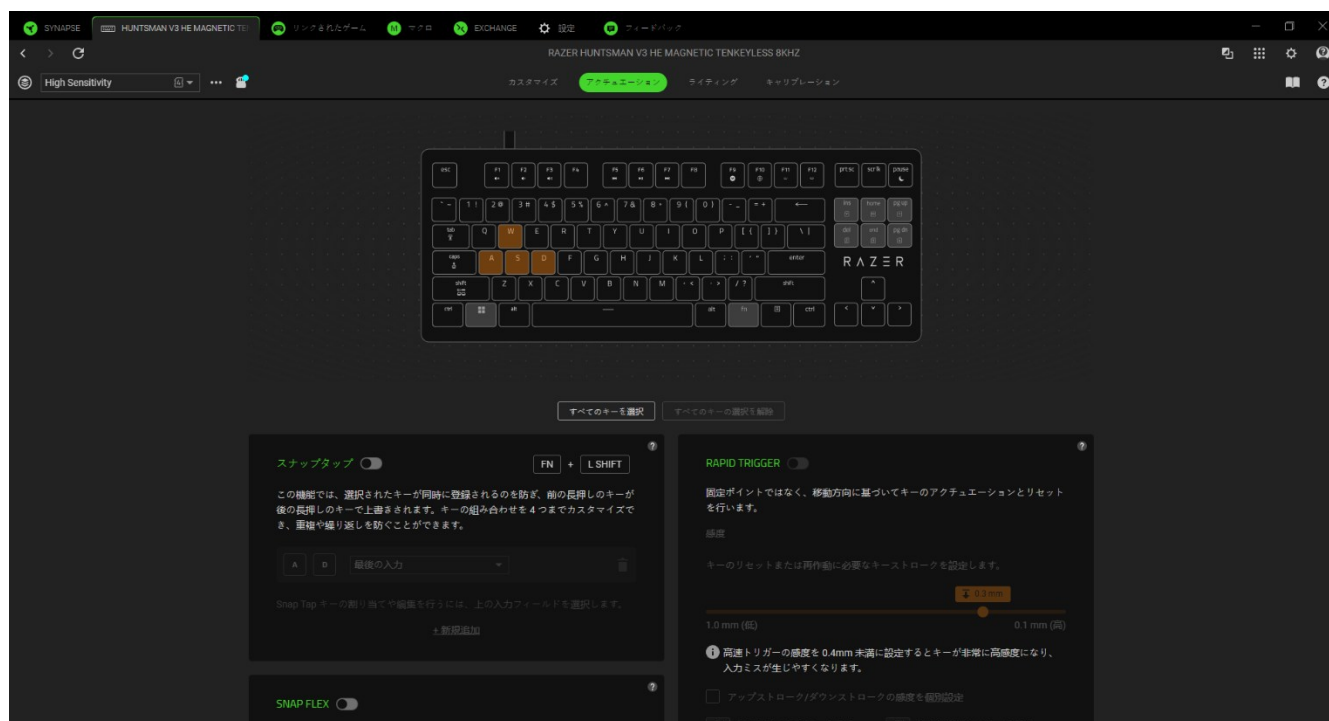
[テキスト機能] は事前に用意したテキストをキーを押すだけで入力できます。目的のテキストを該当する欄に書き込んでおけば、割り当てキーが押される度に同じテキストが書き込まれます。この機能は Unicode を完全サポートしているため、キャラクターマップから選択した特殊記号も入力可能です。

⊘ 無効化

このオプションを選択すると割り当てたキーが使用できなくなります。特定のキーを使用したくない場合、またはゲーム時に邪魔になる場合には [無効化] を使用します。

アクチュエーション

[アクチュエーション] サブタブでは、キーボードのアクチュエーションポイントとリセットポイントを変更することができます。



スナップタップ

この機能では、選択した 2 つのキーからの同時入力をブロックできます。以下のキーの組み合わせを設定でき、それぞれに両方のキーが押されたときのキーボードの動作を決定する動作を割り当てることができます：

- **ラストインプット**: デフォルト設定です。2 つのキーを押すと、2 番目のキーを押した時点で最初のキーが解除されます。
- **ニュートラル**: 2 つのキーを押すと、2 番目のキーを押した時点で両方のキーが解除されます。
- **左優先**: 最初に押されたキー(左)を常に優先します。
- **右優先**: 2 番目に押されたキー(右)を常に優先します。
- **レベル比較**: 両方のキーを押し続けた場合、より深く押されたキーを優先します。

Snap Flex

キーを離れたときに特定の動作を実行するため、最大4つのキーを割り当てることができます。各キーは離れた瞬間に出力をトリガーし、キーを放した際に素早く反応する入力制御を提供します。

作動

アクチュエーションを使うと、各キーの反応ポイントをカスタマイズできます。スライダーを設定して、キーが押下として認識される前にどれだけ深くキーを押したいかを決めてください。

Rapid Trigger

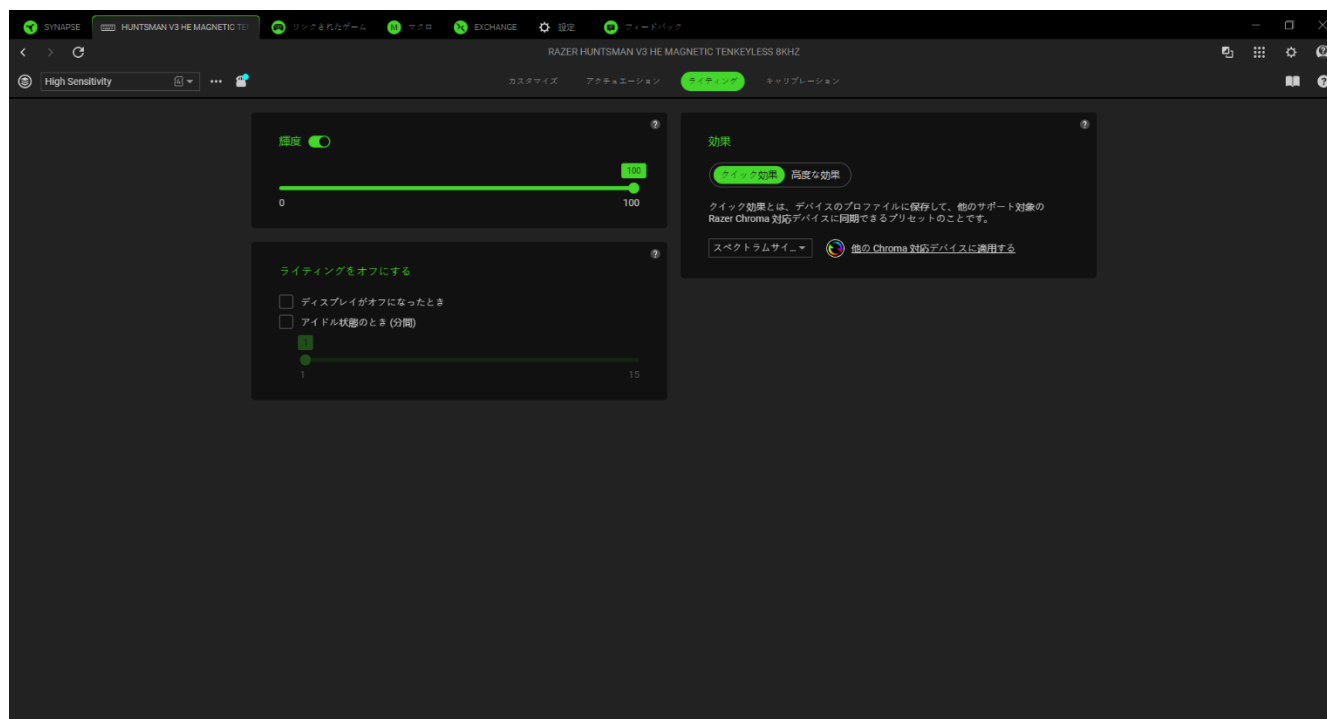
ラピッドトリガーでは、各キーの感度を変更できます。スライダーを使用して、キーが作動およびリセットされるまでに指が移動する距離を変更します。選択ボックスにチェックを入れることで、押下時と戻り時の設定を分けることもできます。

連続ラピッドトリガー

この機能を有効にすると、すべての対応キーに対して連続ラピッドトリガーが有効になり、押下時に入力が作動し、離れたときにリセットされることで応答性が向上します。

ライティング

[ライティング] サブタブではお使いの Razer デバイスのライティング設定を編集できます。



輝度

[輝度] オプションを切り替えて Razer デバイスのライティングをオフにしたり、スライダーを操作して輝度を増減させることができます。

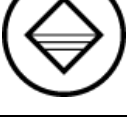
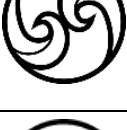
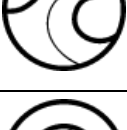
ライティングをオフにする

システム ディスプレイがオフになった際にお使いのデバイスのライティングをオフにしたり、Razer キーボードが一定時間使用されなかった場合に自動的に電源をオフにしたりする節電ツールです。

クイック効果

デバイスのライティングには、ここに示されたさまざまなクイック効果を選択・適用できます：

	名称	説明	設定方法
	環境認識	キーボードのライティングは、選択した画面領域で平均した色を反映した色になります	画面領域を選択するか、カスタマイズします
	オーディオメーター	キーボードは、デフォルトのカラースペクトラムで、オーディオレベルに応じてライトアップします	カラーブーストレベルを選択してください

	ブリージング	選択した色でキーボードがフェードイン / フェードアウトします。	色を 2 色まで選択するか、ランダムに設定します。
	ファイア	キーボードが暖色系カラーで点灯し、炎のように揺らめきます。	カスタマイズは不要です
	リアクティブ	キーの押し込みに合わせて LED が点灯します。ライティングは指定した時間後にフェードアウトします。	色と期間を選択
	リップル	キーを押すと、押したキーからライトが波のように広がります。	色を選択
	スペクトラムサイクリング	ライティングは無限に 1,680 万色の間で切り替わります	カスタマイズは不要です
	スターライト	各 LED は、ランダムなタイミングと時間後にフェードイン/フェードアウトします	色を 2 色まで選択するかランダムカラーを選択して、時間を選択します
	スタティック	LED が選択した色で常時点灯した状態になります。	色を選択
	潮汐の	選択した色に応じて、ライティングがデバイス全体で収束または拡散します。	最大2色を選択するか、色をランダム化して方向を選択します。
	ウェーブ	ライティングは、選択した方向へスクロールします	ウェーブの方向は、左から右、右から左どちらでも選べます
	ホイール	キーボードのライティングは、デフォルトのカラースペクトラムで、選択した方向に回転します	反時計回りか時計回りのホイール回転を選択してください

他にも Razer Chroma 対応デバイスをお持ちの場合、[Chroma 同期] ボタン () をクリックすることでそれらのクイック効果をお使いの Razer デバイスの効果と同期させることができます。

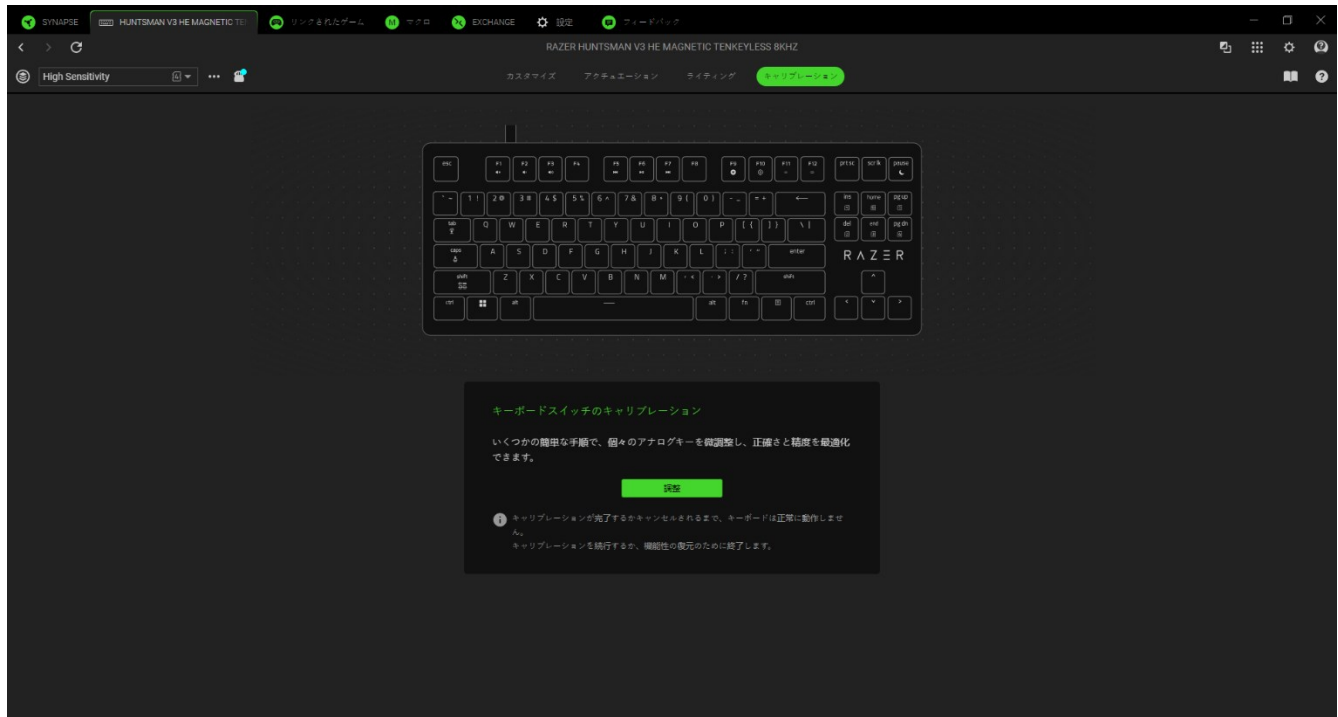
高度な効果

[高度な効果] オプションでは、ご使用の Razer Chroma 対応機器で使用する Chroma 効果プロフィールを選択できます。独自の Chroma 効果プロフィールを作成するには、[Chroma Studio の起動] ボタン () を押します。

 選択されたライティング効果をサポートする他の Razer デバイスのみ同期されます。

キャリブレーション

精度と操作性を向上させるために、個々のキーの反応を記録します。CALIBRATEをクリックし、画面の指示に従ってプロセスを完了してください。キャリブレーションが正常に完了したキーは、緑色で強調表示されます。

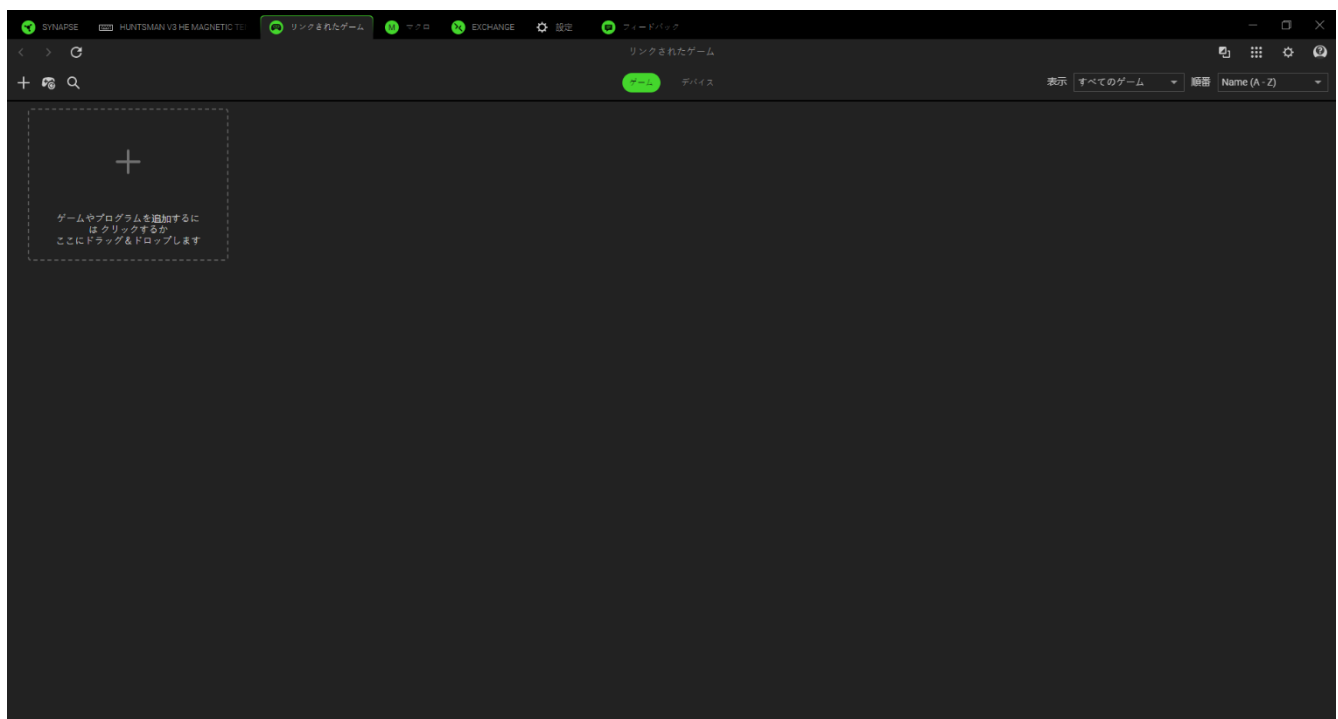


リンクされたゲーム

[リンクされたゲーム] サブタブでは、アプリを追加したり、アプリとリンク中の周辺機器を表示したり、リストにあるアプリを検索したりできます。

ゲーム

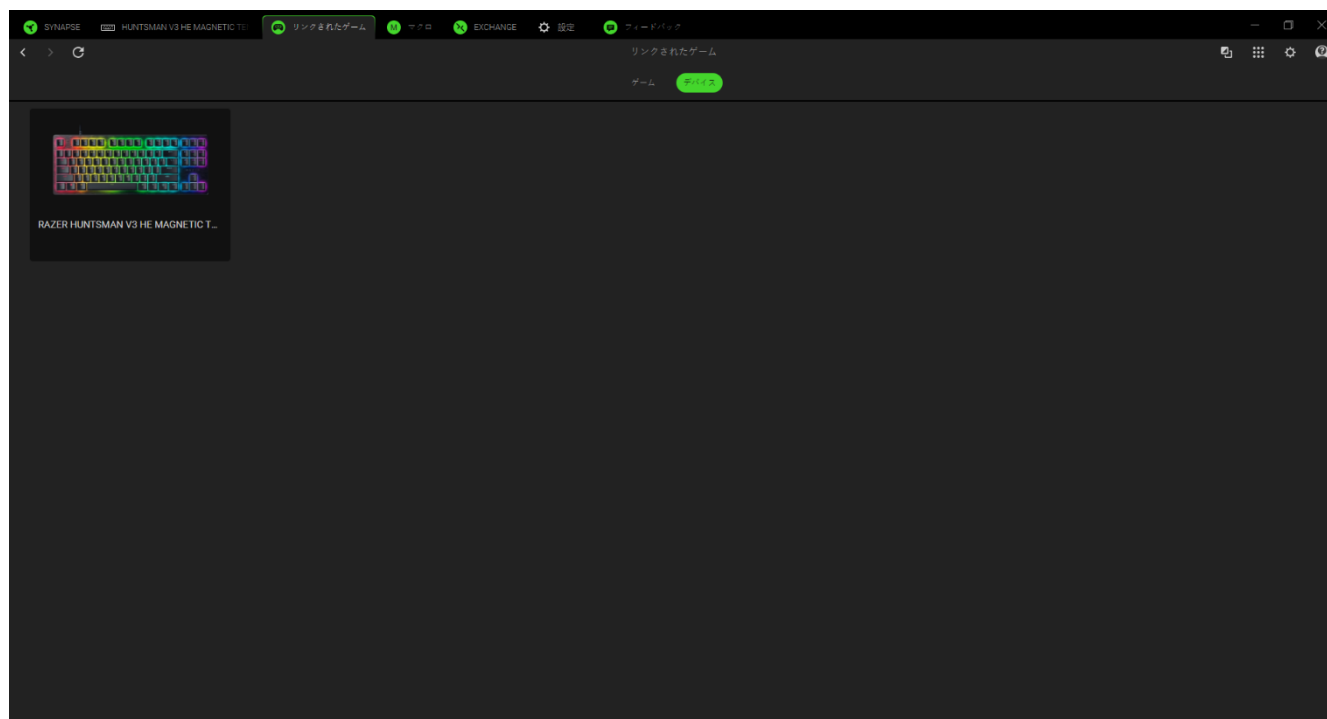
[ゲーム] サブタブでは、アプリと周辺機器をリンクさせることができます。またアプリをタイトル順、最後のプレイ日時順、最大プレイ時間順で並べ替えることが可能です。アプリは Razer デバイスにリンクされていなくてもこちらに表示されます。画面に表示されていないアプリを追加するには、[追加] ボタン（+）を使って手動で検索するか、[スキャン] ボタン（🔍）を使って自動で検索します。検索ボタン（🔍）をクリックして、リストから特定のゲームやプログラムを検索できます。



アプリを Razer デバイスにリンクするには、リストからアプリをクリックし、デバイスとそのプロファイルを選択します。これにより、アプリを起動するたびに、デバイスが選択したプロファイルに自動的に設定されます。

デバイス

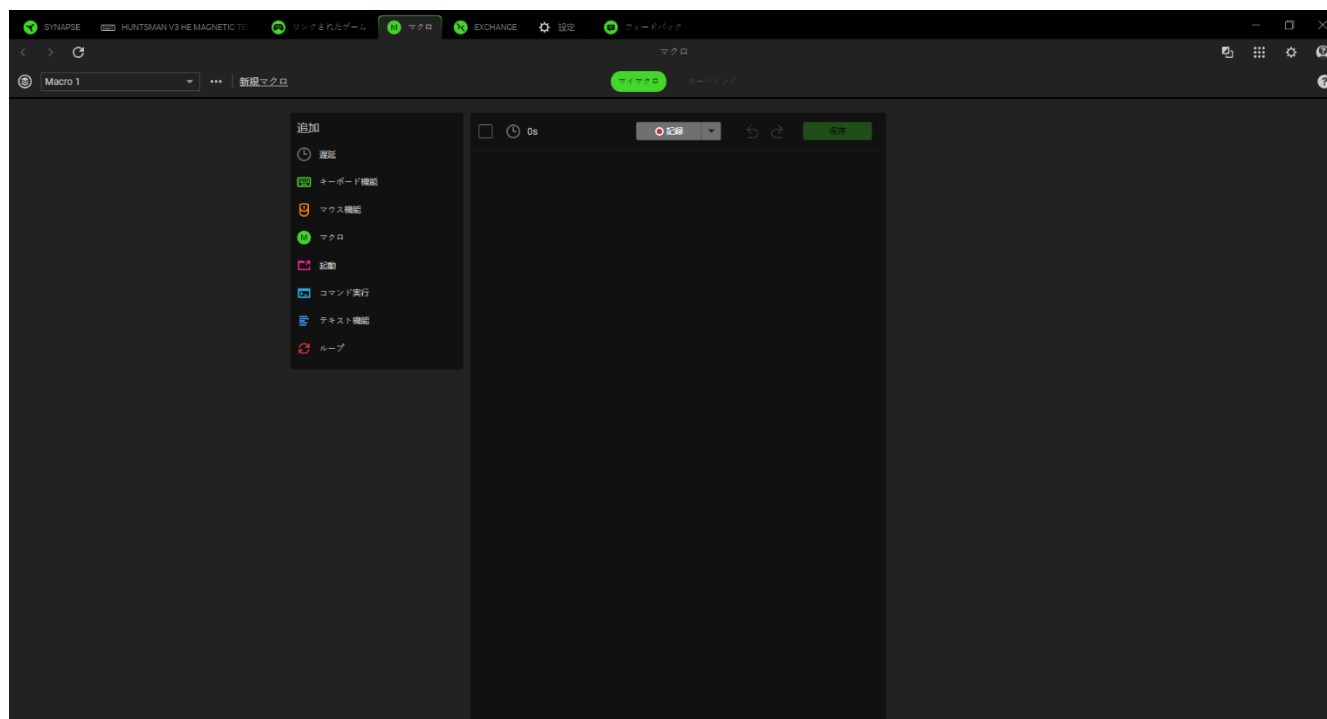
[デバイス] サブタブでは、周辺機器を表示し、どのアプリとリンクしているかを確認できます。デバイスを選択することで、リンクしているアプリのリスト表示、新規アプリの追加、リンクしているアプリの削除ができます。[表示] と [順番] のドロップダウンリストを使って、これらのアプリを絞り込むことができます。周辺機器に表示されていないアプリを追加するには、実行ファイルをボックス内にドラッグ & ドロップするか、[追加] ボタン (+) を使用して検索ウィンドウを開きます。検索ウィンドウ内では、[更新] ボタン (🔄) をクリックしてインストールされているアプリを再スキャンしたり、[検索] ボタン (🔍) をクリックしてリストから特定のゲームやプログラムを探したり、[参照] リンクをクリックして手動でアプリを検索することができます。



アプリを Razer デバイスにリンクするには、検索ボックス内でアプリの左上隅にあるチェックボックスをクリックします。これにより、アプリを起動するたびに、デバイスが選択したプロファイルに自動的に設定されます。

マクロ

一連の複雑なコマンドを正確に実行する必要がある場合は「マクロ」が便利です。マクロとは、デバイスにバインドしていつでも実行できる、記録されたキーストローク、ボタンの押下、カーソルの動きのセットです。



マイマクロ

[マイマクロ] サブタブでは、これらのマクロの作成、編集、整理が可能です、Razer デバイスのキーやボタンに割り当てることができます。以下のボタンからマクロのオプションにアクセスできます。

▼ マクロドロップダウンバー

このドロップダウンバーをクリックすると、このデバイスのすべてのマクロが表示されます。ここから、特定のマクロを検索したり、マクロを並べ替えたり、新しいフォルダを作成したり、新しいマクロを作成したりできます。マクロを選択すると、マクロの名前変更、複製、削除などのその他のオプションを使用できます。

⋮ その他

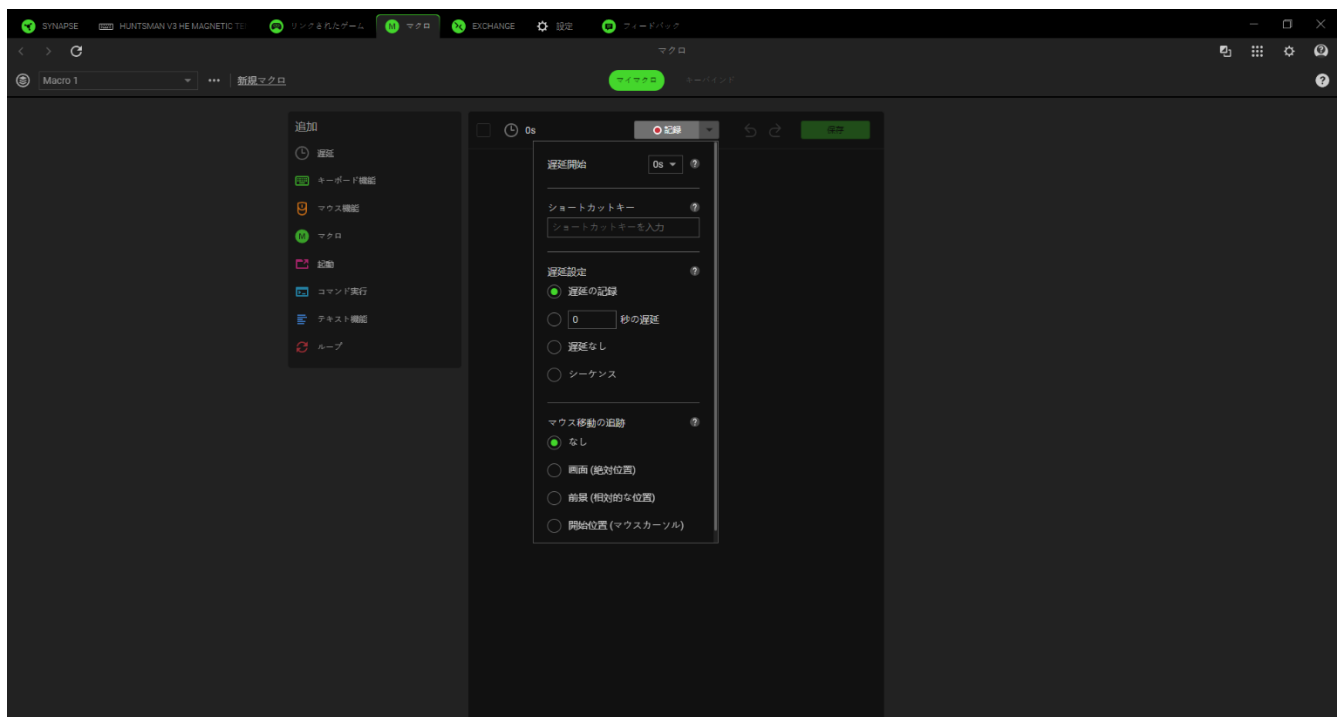
このボタンをクリックすると、現在のマクロに関連するオプションがポップアップで表示されます。

新規マクロ

このリンクを使用して、新しいマクロを素早く作成し、選択することができます。

マクロを作成したら、記録ボタン () をクリックしてキーストローク、ボタンの押下、カーソルの動きを記録する、または以下のオプションを使用して、記録を開始する前にドロップダウンメニューボタン () をクリックしてマクロをカスタマイズすることができます。

- **遅延開始:** 記録開始前の短い遅延 (1~5 秒) を設定します。
- **ショートカットキー:** Razer Synapse がバックグラウンドでもマクロ記録を開始するショートカットキーを割り当てます。
- **遅延設定:** 各コマンド間の時間を設定します。
- **マウス移動の追跡:** マウス移動の記録を有効にし、その記録方法の条件を設定します。

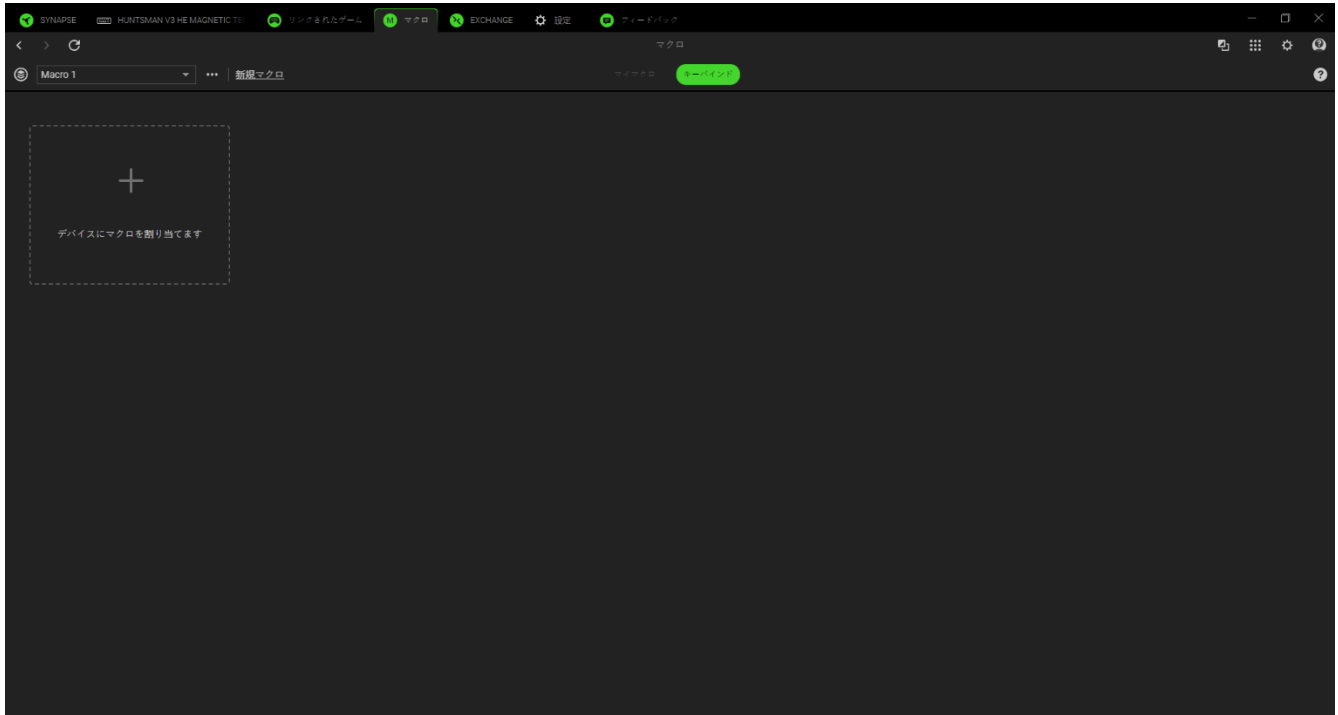


マクロコマンドの記録が完了したら、[停止] ボタン () をクリックするか、ショートカットキーを押して記録セッションを終了します。マクロ記録の完了後はマクロ画面上に表示された各コマンドを選択することで、この操作の編集が行えます。キーストロークまたはボタン押下はそれぞれ順番に表示され、一番最初のコマンドが画面最上部に配置されます。

画面左側の [挿入] メニューでは、遅延の追加、キーストロークやボタン押下の入力、マクロ内のマクログループ全体の挿入、アプリの起動、コマンドの実行、テキストの入力、マクロ内のコマンドセットのループなどを行うことができます。

キーバインド

[キーバインド] サブタブは選択中のマクロの起動用ショートカットキーを表示します。[デバイスにマクロを割り当てます] ボタン（+）をクリックすることにより、[マクロ] タブを閉じることなく、目的のキーやボタンにマクロをバインドすることができます。

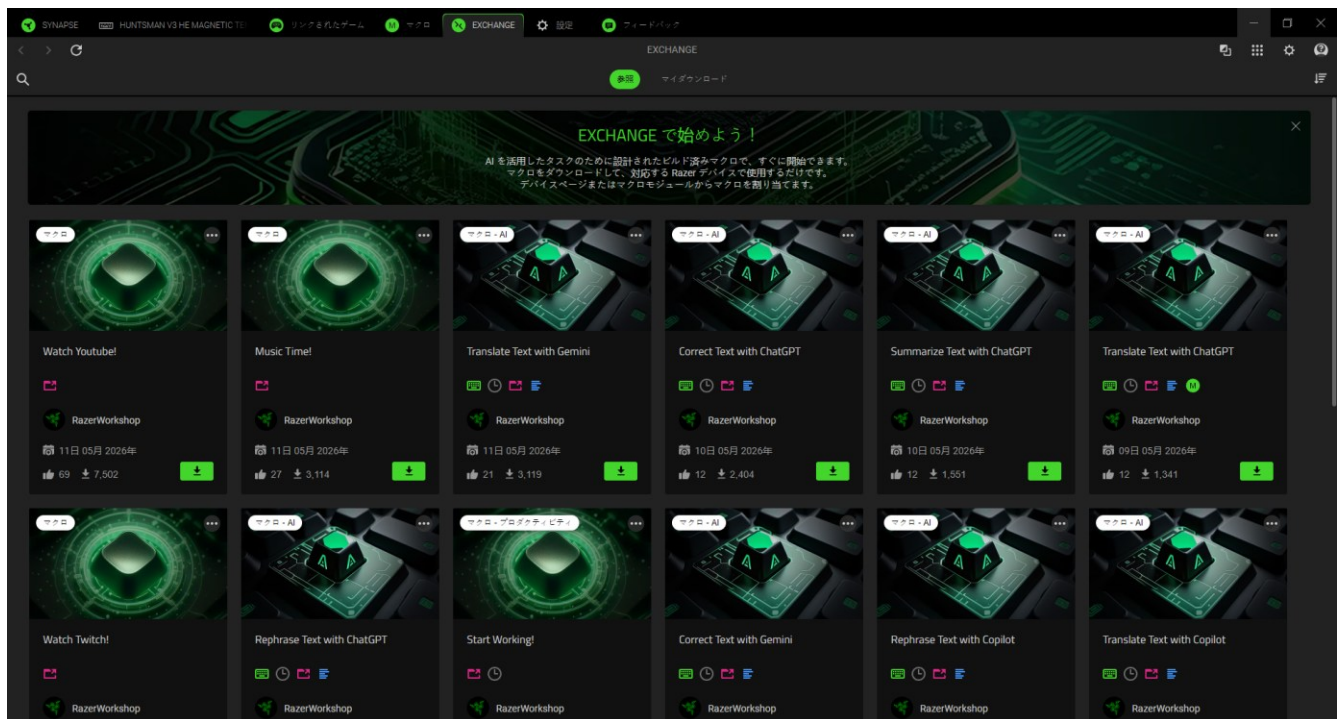


EXCHANGE

Exchange タブは、Razer Workshop やコミュニティの他のユーザーから投稿された要望の高いマクロのコレクションです。

参照

[参照] サブタブでは、利用可能なすべてのマクロを、簡単な説明、アップロード日、「いいね」の数、ダウンロード数とともに見ることができます。特定のマクロを選択すると、そのマクロコマンドが表示されます。特定のマクロを検索するには、検索（**Q**）ボタンをクリックします。また、「いいね」の数、ダウンロード数、最新のアップロードでマクロを並べ替えることもできます。



マイダウンロード

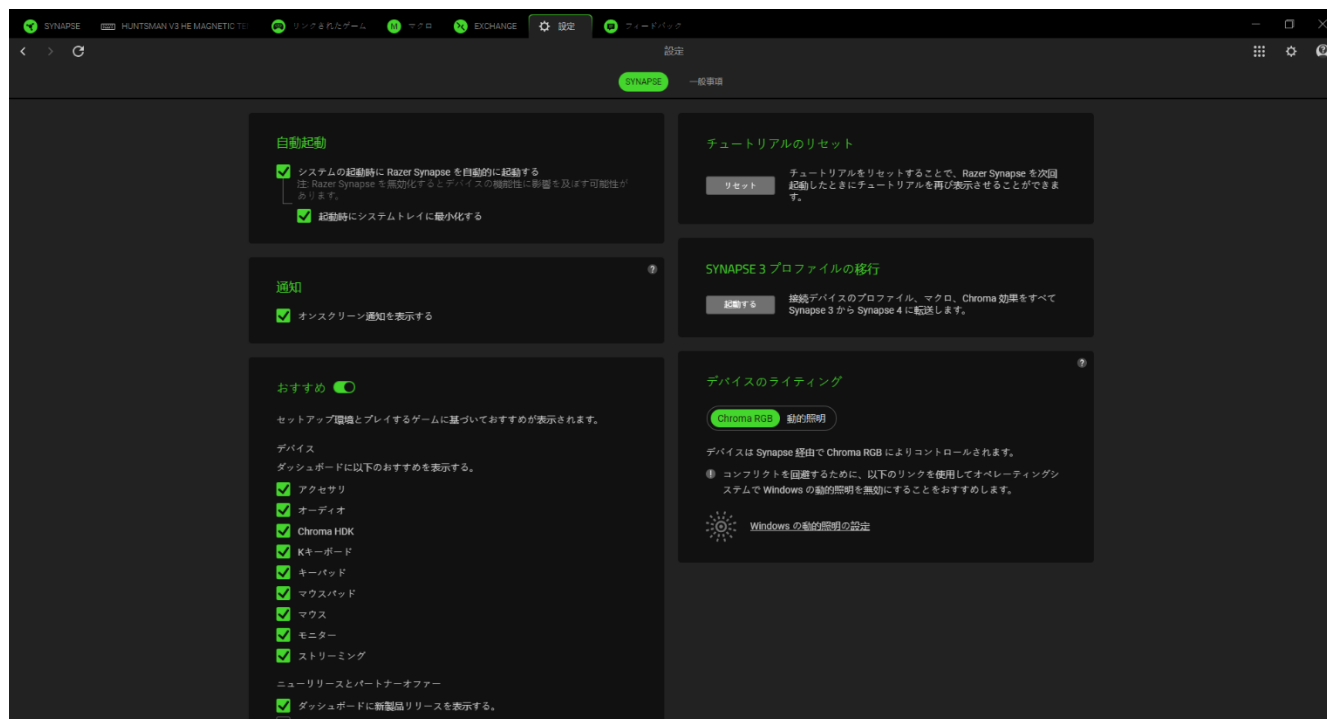
ダウンロードしたマクロはすべて、[マイダウンロード] サブタブで確認できます。ここから [適用] ボタンを選択し、マクロに直接移動できます。

設定

(⚙️) ボタンをクリックしてアクセスできる「設定」タブでは、以下のような多数のオプションを設定できます。

Synapse

Synapse サブタブには、アプリ固有のオプションがあります。



自動起動

[自動起動] オプションでは、アプリの起動時の動作を設定できます。

おすすめ

[おすすめ] により、インストールされているデバイスやリンクされているゲームに基づいて、ダッシュボードに最新の製品や機能を表示することができます。

デバイスのライティング

このオプションで、デバイスのライティング効果をコントロールするアプリを選択できます。

通知

[通知] オプションは、フルスクリーンアプリを実行している場合でも、アプリがオンスクリーン通知を表示できるようにします。

Synapse 3 プロファイル移行

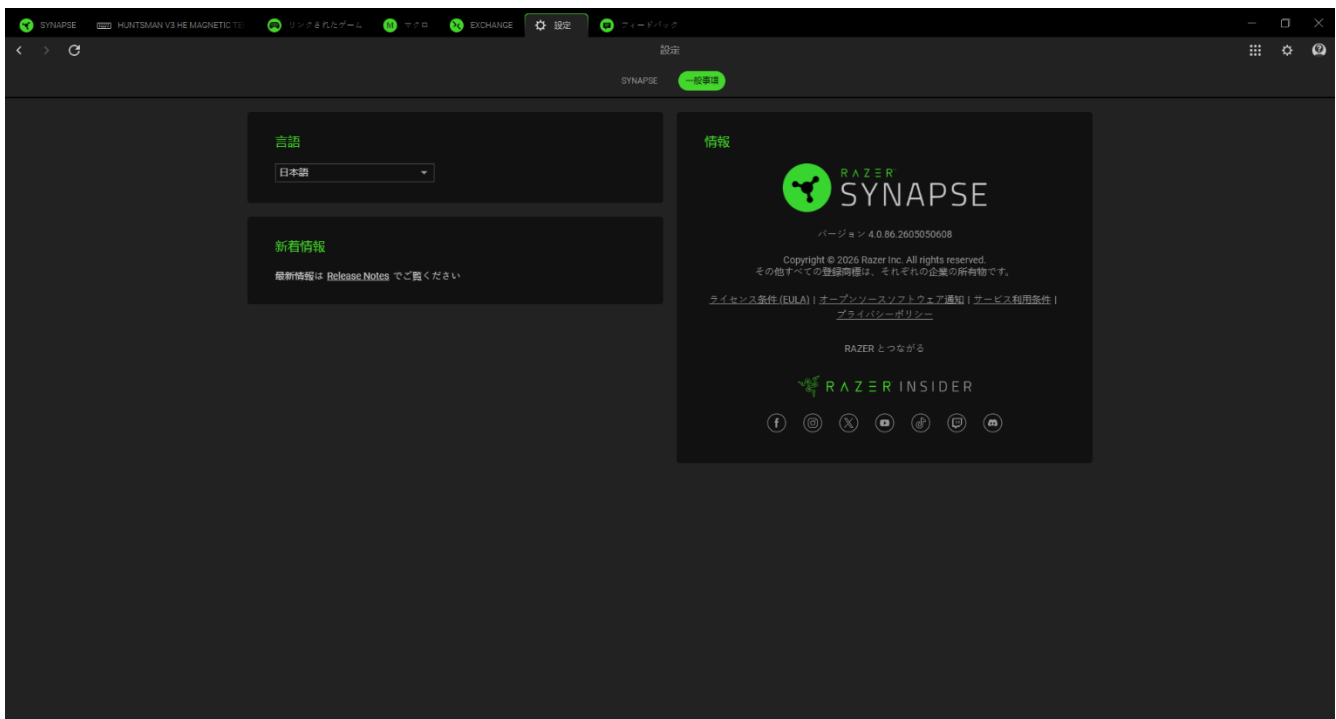
この機能を使うと、Synapse 3 から新しい Synapse へ、すべてのデバイスのプロファイル、マクロ、Chroma エフェクトを転送できます。

チュートリアルのリセット

[リセット] ボタンを選択すると、Razer Synapse の機能を理解するためのすべてのチュートリアルが再度有効になります。

一般

[一般] サブタブは、アプリのその他オプションにアクセスしたり、ソフトウェアに関する追加情報を見つけることができるセクションです。



言語

このオプションでは、Razer Synapse の表示言語を変更できます。

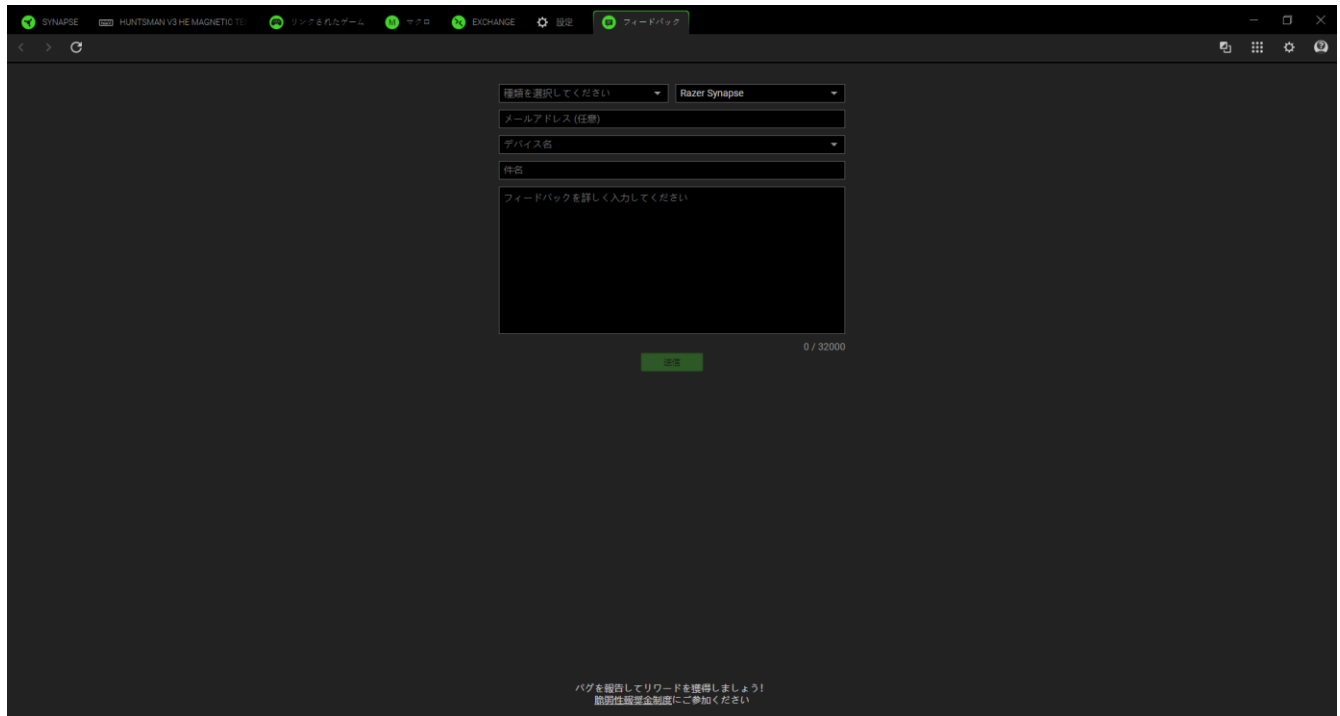
情報

[情報] セクションでは、現在のソフトウェアバージョンと著作権宣言文が確認でき、Razer の利用条件に関するリンクが含まれています。このオプションで Razer のソーシャルコミュニティに素早くアクセスすることもできます。

フィードバック

ソフトウェアに関するご意見、ご感想、問題点などをお寄せいただき、Razer Synapse の改善にご協力ください。このタブを使って弊社に直接連絡し、バグを報告することでリワードを得ることもできます

。



The screenshot shows the 'フィードバック' (Feedback) tab in the Razer Synapse application. The form is set to 'Razer Synapse' and includes fields for 'メールアドレス (任意)' (Email Address (Optional)), 'デバイス名' (Device Name), and '件名' (Subject). A large text area for 'フィードバックを詳しく入力してください' (Please enter feedback details) is provided, with a character count of '0 / 32000'. A green '送信' (Send) button is at the bottom. A footer message encourages reporting bugs for rewards and mentions the 'Bug Bounty Program'.

種類を選択してください ▼ Razer Synapse ▼

メールアドレス (任意)

デバイス名 ▼

件名

フィードバックを詳しく入力してください

0 / 32000

送信

バグを報告してリワードを獲得しましょう!
脆弱性報告金制度にご参加ください

7. 安全上の注意とメンテナンス

安全上のガイドライン

Razer Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHz の使用時に最大限の安全性を確保するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

本製品の操作に問題が発生し、トラブルシューティングで解決できない場合は、本製品を取り外し、Razer ホットラインに連絡するか、support.razer.com でサポート情報をご確認ください。

事故や怪我を防ぐために、キーボードとそのすべてのパーツやアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

本製品は分解しないでください。また、異常な電流負荷をかけて操作しないでください。保証が無効になります。

本製品が、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。本製品は、所定の温度範囲 (0°C~40°C) 内で操作してください。温度がこの範囲外になった場合は、本製品のプラグを外したり、電源をオフにしたりして温度が最適レベルに安定するまでお待ちください。

快適性

調査によれば、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピューター周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは、身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の傷害につながる可能性があることがわかっています。以下は、怪我を予防し、Razer Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHz を最も快適に操作するためのガイドラインです。

1. キーボードとモニターを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にキーボードに届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
4. キーボードのタイプ中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けます。
5. 手首を堅い面に長時間のせないようにします。
6. 長時間同じ姿勢で座り続けられないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。

キーボードの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的な不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと使い方

Razer Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHzを最適な状態に保つには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、汚れの蓄積を避けるため、本製品をコンピューターから取り外し、電源をオフにして、柔らかな布や綿棒などを使って清掃することを推奨します。石鹼や刺激の強い洗剤は使わないでください。

8. 法的情報

著作権および知的財産権情報

©2026 Razer Inc. All rights reserved. Razer、トリプルヘッドスネークのロゴ、Razer ロゴ、「For Gamers.By Gamers.」および「Razer Chroma」ロゴは、米国内またはその他の国の Razer Inc. および/または関連企業の商標または登録商標です。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。

Microsoft Edge、Windows、およびWindowsロゴは、Microsoftグループの商標です。

Apple、Mac、macOS は、米国およびその他の国や地域で登録された Apple Inc. の商標です。

Razer Inc. (「Razer」) は、本書に記載されている製品に関する、著作権、商標、企業秘密、特許、特許出願、またはその他の知的財産権を（登録、未登録に関わらず）所有することができます。本書の提供により、前述の著作権、商標、特許、または他の知的所有権の使用許諾がお客様に付与されるわけではありません。Razer Huntsman V3 HE Magnetic Tenkeyless 8KHz (「本製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、かかる違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、[razer.com/warranty](https://www.razer.com/warranty) を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷にも責任を負いません。いかなる場合も、Razer の債務は、製品の小売購入額を超えないものとします。

一般

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本契約内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は（その条項が無効あるいは法的強制力がない限り）無効となり除外と見なされますが、残りの条項のいずれも無効になることはありません。Razer は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。